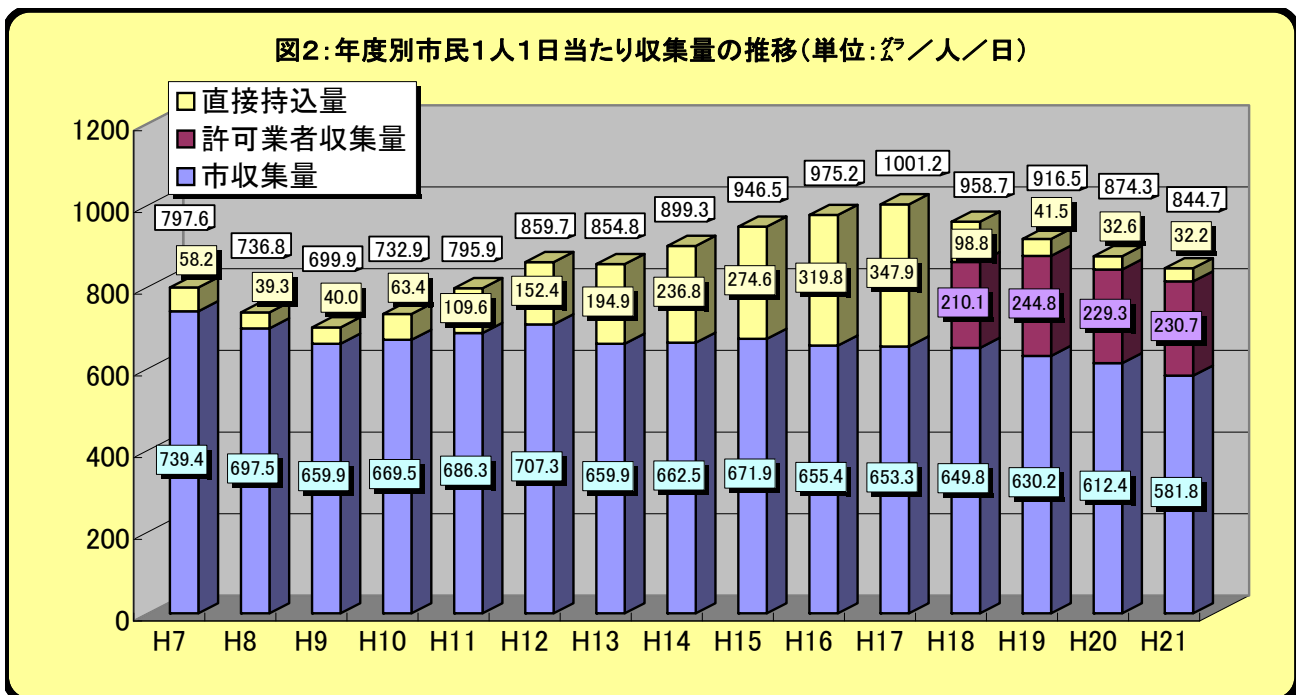
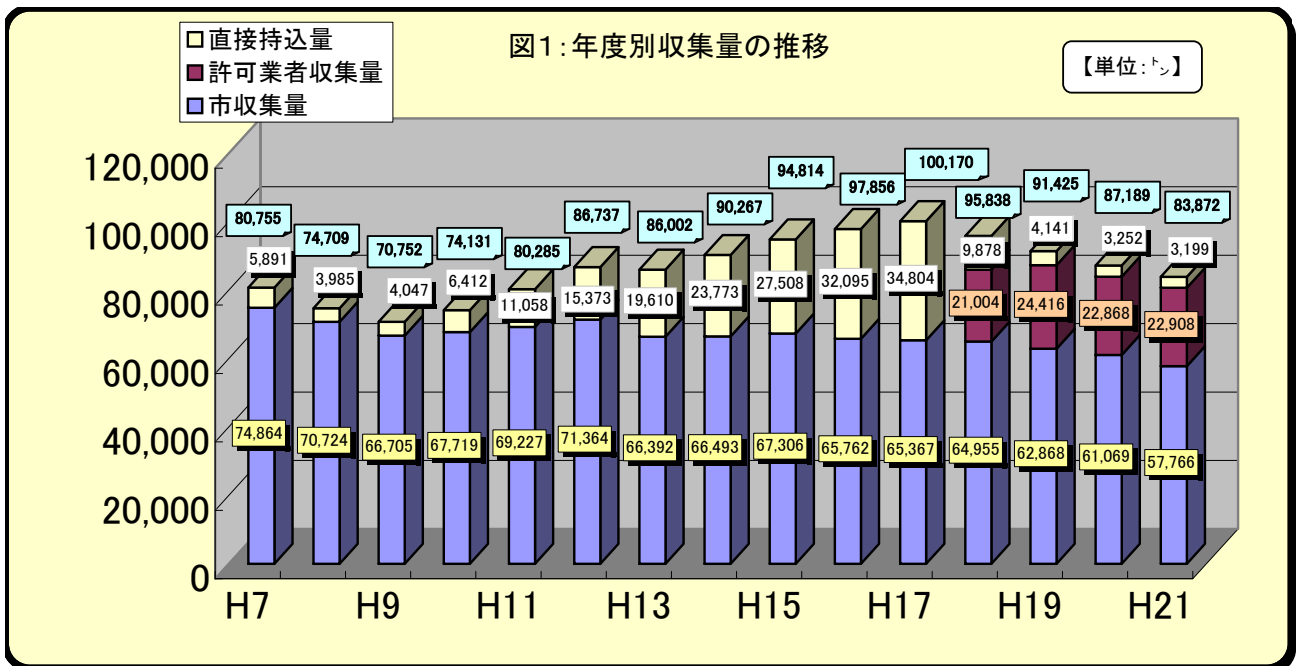


「将来予測と基本フレーム(減量目標)について」

1. 年度別収集量の推移

図1は、本市の年度別収集量の推移を示したものである。平成21年度の本市の総ごみ量は83,872tで、ここ数年は減少傾向が続いている。家庭ごみを中心とする市収集量は減少傾向にあるのに対し、事業系ごみを中心とする許可業者収集量及び直接持込量の減少幅は、鈍化傾向にある。

なお、図2では、人口変動の影響を排除した1人1日当たりの収集量の推移を表している。



2. 基本フレーム（減量目標）と将来の計画収集量予測

（１）ごみの流れの概念

ごみの流れは次のとおりになります。家庭や事業所から発生する不用物の総量（ただし、量的に把握可能な不用物量）である「ごみ発生量」があり、次に、無駄な物を買わないなどの家庭や事業所から不用物が生じないように努める『発生抑制・再使用』行動を実践して、この量を「ごみ発生量」から差し引いた量が「ごみ排出量」と言われています。

さらに、家庭における集団回収や生ごみの堆肥化、事業所における資源化の徹底等の『（市が関与する）ごみとなる前の資源化』を実践し、それを差し引いたものを可燃（燃やす）ごみや資源物等として、市や許可業者が収集及び排出者より直接持込みされます（＝計画収集量といいます）。

なお、市が家庭からのごみを収集する場合、リサイクル推進のため「容器包装プラスチック」、「ペットボトル」、「資源物（びん・缶）」を分別収集し、リサイクルセンターで資源を選別回収したり、「複雑ごみ」を破砕施設で破砕して鉄屑や非鉄屑を回収していますが、これを『ごみとなった後の資源化』と呼びます。

資源化できないごみは、「焼却処理」や「埋立処分」されます。

「減量目標値」は、『発生抑制・再使用』、『ごみとなる前の資源化』及び『ごみとなった後の資源化』の三者を加えた合計の値で示されますが、後者の２つは『資源化』として、『発生抑制・再使用』と区別されています。

以上のごみの流れを図３に示しています。また、生産・流通から処理・処分の物の流れとごみの減量過程の概念を図４に示しています。

図３ ごみの流れ

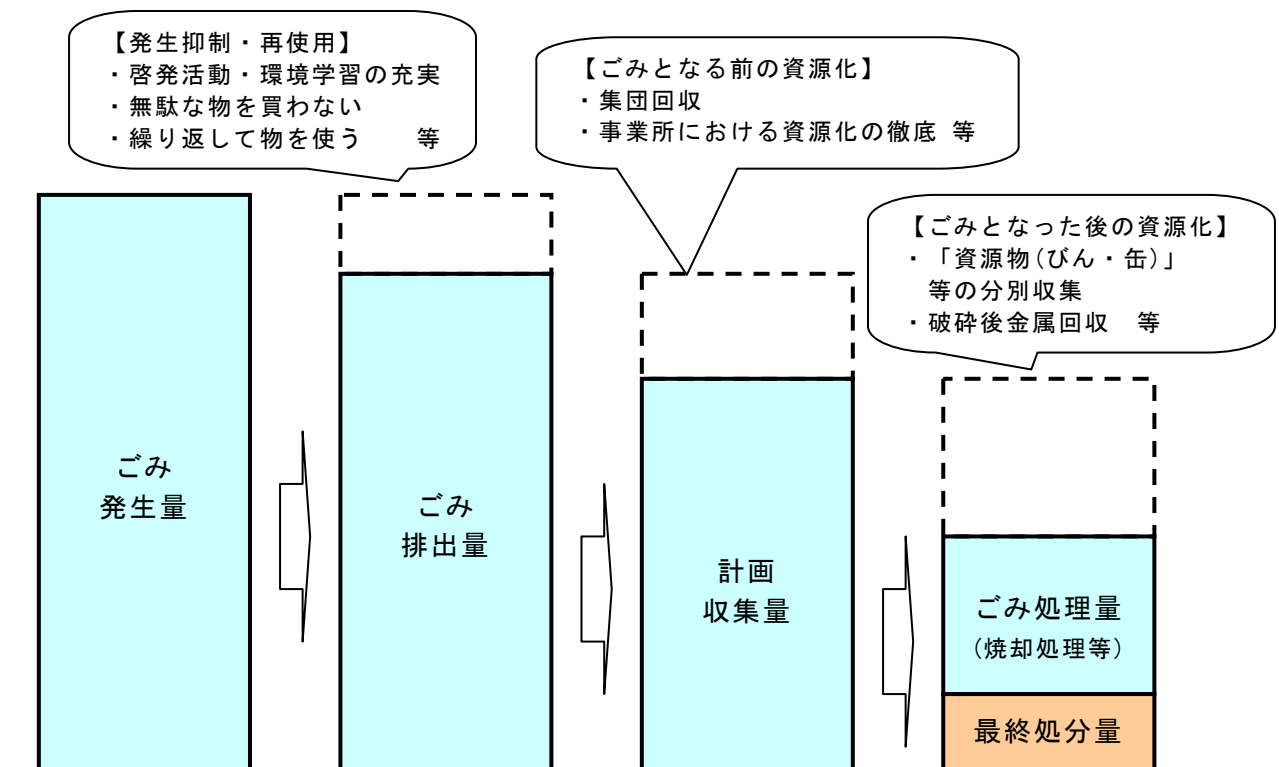
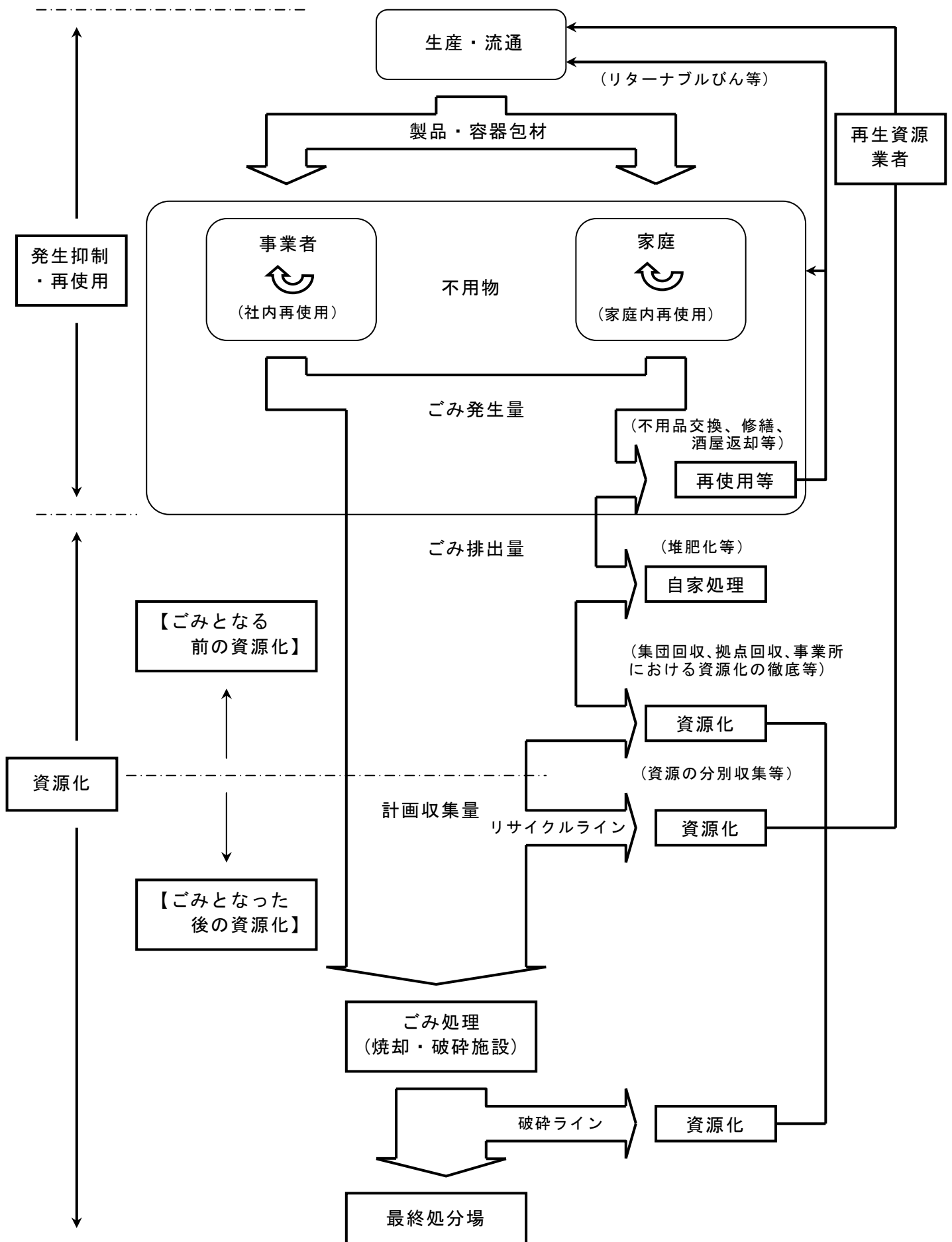


図4 物の流れとごみの減量過程



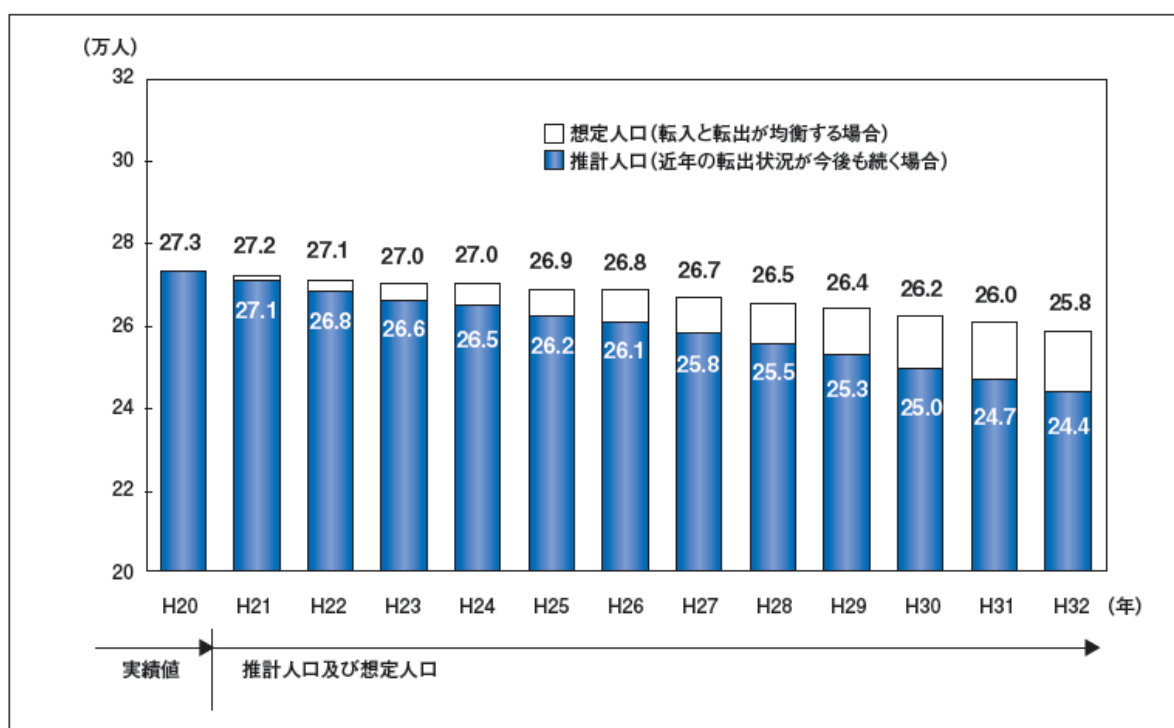
（２）八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）の減量目標値等計画フレームの設定方法

八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）の減量目標等の計画フレームの設定方法について図 6 に整理しました。各目標量の設定の考え方は表 1 に示しています。

なお、八尾市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）は、平成 24 年度を計画の初年度とし平成 32 年度を最終目標年度とする 9 年間の計画ですが、減量目標等の数値については平成 22 年度の実績を基準として設定しています。

また、将来のごみ発生量の予測、減量目標量については、市民 1 人 1 日当たりの発生量や市民 1 人 1 日当たりの資源化量を基準に設定しています。これに図 5 に示す将来の人口（第 5 次総合計画想定人口）を乗じて、ごみ発生量、資源化量を算定しています。なお、将来の人口は 4 % 程度減少する見込みとなっています。このため、ごみ減量等の取組を促進して市民 1 人 1 日当たりの資源化量は推進される計画となっていますが、全体の資源化量等については将来人口の減少が働くため、その影響が割り引かれた量となっています。

図 5 八尾市の将来人口

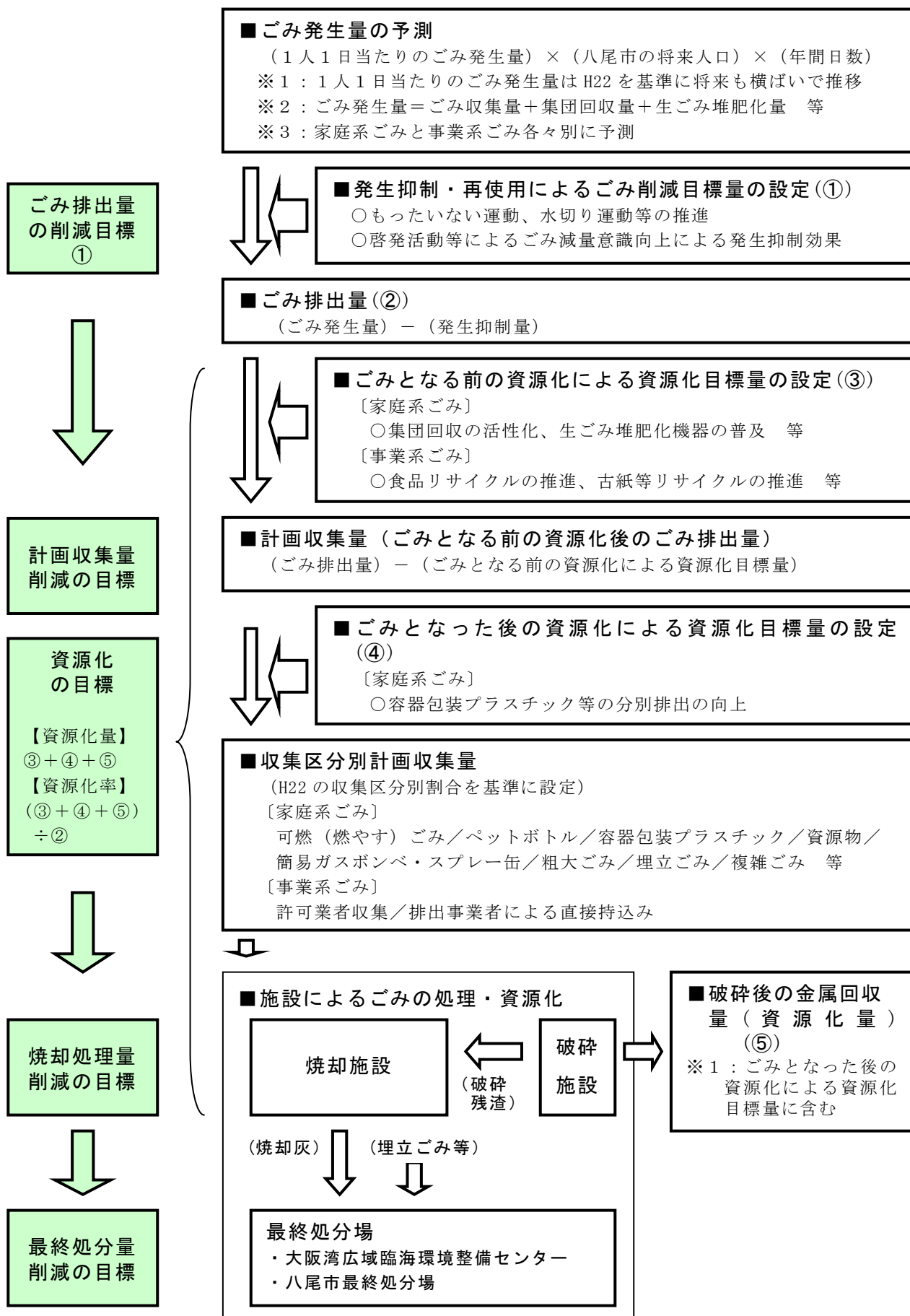


（第 5 次総合計画想定人口。H22 は年度末人口実績）

図6 ごみ処理基本計画の減量目標値等計画フレームの設定の流れ

〔目標(例)〕

〔計画フレーム設定の流れ〕



（３）最終目標年度における減量目標値設定の考え方

減量目標値は、基本的には、以下の「市民１人１日当たりの減量目標値」に、該当する年度の「達成率」（最終目標年度で 100）、「当該年度の人口」、「年間日数」を乗じて減量目標量としています。

〔家庭系ごみ〕

各年度の減量目標量

$$= (\text{市民 1 人 1 日当たりの減量目標値 : } g/\text{人/日}) \\ \times (\text{達成率}) \times (\text{当該年度の人口}) \times (\text{年間日数})$$

〔事業系ごみ〕

同 上

最終目標年度の減量目標値設定の考え方を表 1 に整理しました。

表 1 最終目標年度における減量目標値設定の考え方

減量施策			減量目標値（最終目標年度値を掲載）		設定の考え方
発生抑制・再使用	家庭系	もったいない運動、水切り運動の展開	21 g/人/日 (3%削減)		家庭系ごみ(粗大ごみ除く)中に手付かず食品が約6%含まれており、半減させることで3%削減できる。また、厨芥類は約36%含まれているが、絞る等の水切りで5～10%削減でき、水切りの浸透で可燃(燃やす)ごみ3%程度削減が可能。両者を合わせて6%の削減が可能である。啓発活動により削減率を5割と想定し、3%の削減を目標値として設定した。
		粗大ごみの有料化	7.3 g/人/日		大阪市ではH18に大型ごみを有料化し（H12.10に全市電話申告制導入）、約40%の大型ごみを削減しており、これを参考とした。
	事業系	環境に配慮した事業活動の浸透	8 g/人/日		家庭と同様に事業所も発生抑制・再使用に努めるものとし、市民1人1日当たりのごみ発生量の3%の削減とした。
ごみとなる前の資源化	家庭系	コンポスト容器、生ごみ処理機器の普及		100基/年	H22の貸与・助成から100基/年とした。
		集団回収	古紙類	10.5 g/人/日 (81%→88%)	集団回収等の取組による資源化実績量と家庭系ごみ中の資源化可能物量とから、現在の市民の分別排出率を算定し、最終目標年度に一定割合まで高めることで目標値を設定した。 ()内に、現在の分別排出率と目標とする分別排出率を示す。 市民1人1日当たりの目標値は新規増分を記載している。
			牛乳パック	0.8 g/人/日 (22%→40%)	
			ミックスペーパー	12.3 g/人/日 (0%→30%)	
			古布	2.6 g/人/日 (40%→60%)	
	事業系	減量指導の強化	スーパー・飲食店	食品 6.1 g/人/日 (35%→45%)	基本的には上記の家庭系ごみの設定の考えと同じである。ただし、事業系ごみの現状把握はできていないため、農林水産省調査、門真市の事業系ごみ調査結果を参考に設定している。目標値は、食品リサイクル法、広島市のリサイクルガイドラインを参考に設定した。 市民1人1日当たりの目標値は新規増分を記載している。
			古紙	4.8 g/人/日 (32%→60%)	
		その他の事業所	食品	2.6 g/人/日 (0%→10%)	
			古紙	19.3 g/人/日 (30%→60%)	
後の資源化	家庭系	分別排出の徹底	ペットボトル	0.9 g/人/日 (73%→90%)	ごみとなる前の資源化（家庭系）と同じ。 容器包装プラスチックの目標分別排出率については、1人1日当たりの排出量（g）を収集回数が月2回実施と週1回実施の場合の市町村平均を上回る数値になることを目標として設定している。
			容器包装プラスチック	4.7 g/人/日 (30%→40%)	
			資源物(びん)	0.6 g/人/日 (92%→95%)	

【参考】 減量目標値設定の考え方

■家庭系ごみの発生抑制

【考え方】

発生抑制の取組は種々あるが、下記の指標をその代表と考え目標を設定している。

【代表指標】

1. 手付かず食品の削減

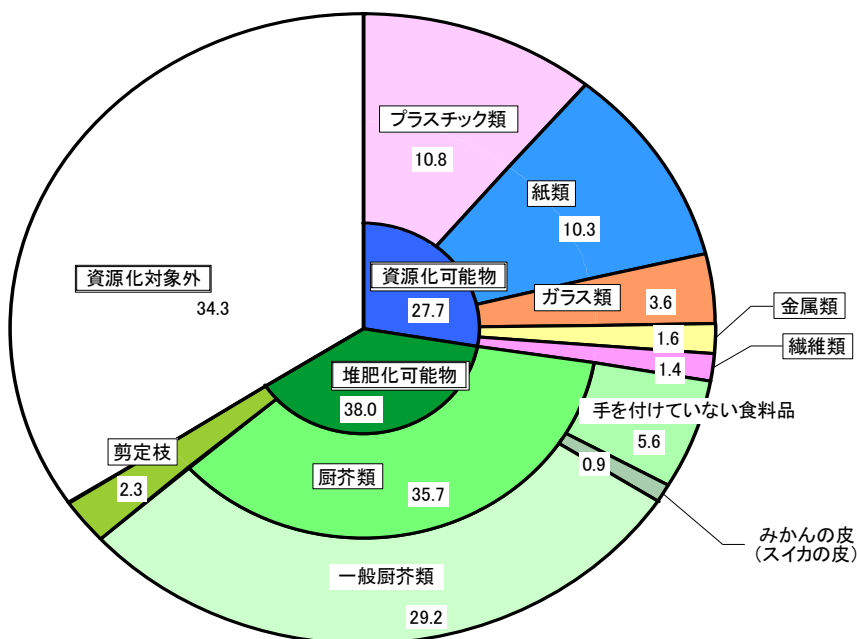
○家庭系ごみ（粗大ごみ除く）中の約6%（H22ごみ組成調査結果）が手を付けずに捨てられた食品
→もったいない運動により半減させることで、3%発生抑制させることができる。

2. 水切りの徹底

○家庭系ごみ（粗大ごみ除く）中の35.7%（H22ごみ組成調査結果）が厨芥類

→絞る等の水切りで厨芥類の減量率5～10%程度→ $35.7\% \times 5 \sim 10\% =$ 概ね3%の減量

両者を合わせて6%の削減が可能であるが、啓発活動により削減率を5割と想定し、3%の削減を目標値として設定



＜手を付けていない食料品例＞



【平成22年度 ごみ組成分析調査より】

広げよう つなげよう 行動の環
入間市環境まちづくり会議
▶ サイトマップ

ホーム

ごあいさつ

環境まちづくり会議とは

役員紹介

委員会だより

環境基本計画

絵で見る環境

ISO 14001

みんなのごみ部会

地球温暖化防止部会

環境ウォーキング

環境展

環境まちづくり会報

入会のご案内

環境グループ

市民のひろば

イベント

環境ニュース

チーム・マイナス8%

メール

リンク

入間市

みんなのごみ部会

あなたも“水切り”からエコライフを
スタートしませんか。

知ろう・守ろう！入間の環境

1日1人100gの減量を
水切りが一番効果的

- 100g減量すれば入間市全体で1年間で5,500トンごみの削減になります
- ごみの約33%は水分
- ごみ減量には生ごみの水切りが効果大！
- 水切りを行うことはごみ減量やごみ処理費の大きな節約になります。
- 消費エネルギーの削減、地球温暖化防止に貢献します。

私たちがちょっとした
心がけで実現できます。

その1 ● 水切りダイエット



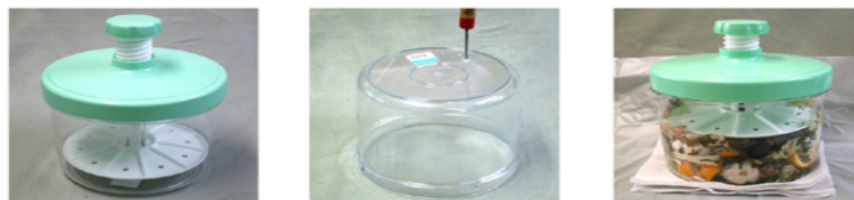
簡単に水分が除去できます。写真提供:ニューマテリアル社 定価¥200

その2 ● しぼりっ子



5%~10%の水分が除去できます。写真提供:信防エディックス社 定価¥580

その3 ● 生しぼり



市販の一夜漬容器を利用して水分の除去を行います。約10~20%程度の水分除去ができます。

手順

1. 市販の一夜漬容器を購入(¥700~1,000程度)
2. 容器の底に等間隔にキリで水分を逃がす穴を5~6箇所空けます。
→注意! 余り多く空けると強度が低下します。
3. フタにも同様に空気を抜き用の穴を2~3箇所空けます。
4. 穴のバリをナイフ等で取ります。
5. 一日分の生ごみを容器に入れます。
6. ハンドルを廻し生ごみに圧力を掛けます。
7. 容器の下に生ごみの水分を受ける容器を準備します。
8. 翌日水分が少なくなった生ごみを取り出します。

その4 ● 手でしぼる

水切りの実例



水切りの方法

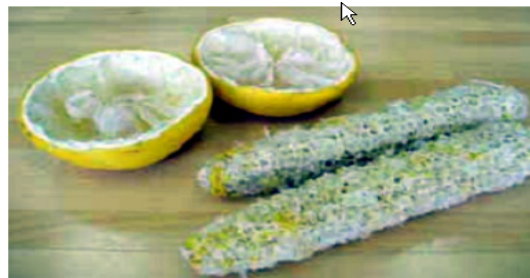
- ・水切袋や水切りネットに入れたまま手で袋を握るように押さえつけます。
- ・スイカやメロンの皮は細かく切ることで水切りしやすくなります。
- ※生ごみの水分が多いと
 - ゴミの重量が増えて運搬のエネルギーが余計にかかります。
 - 焼却炉の温度が下がるのを防ぐために、その分エネルギーがかかってしまいます。
 - 集積所を汚したり、臭ったりする原因になります。

資料提供:リサイクルプラザ

その5 ● 日光にあてる

品目	実験前	実験後	減量	割合
トウモロコシの芯	90グラム	60グラム	30グラム	66%
グレープフルーツの皮	90グラム	60グラム	30グラム	66%
バナナの皮	75グラム	40グラム	35グラム	53%
ぶどうの皮	60グラム	40グラム	20グラム	66%
平均	590グラム	375グラム	215グラム	63%

実験・・・平成16年7月5日(午前9時から午後5時まで) 天候:くもり時々晴れ/気温:30℃



日光に1日当てたグレープフルーツの皮とトウモロコシの芯

天気のよい日に日光に1日当てた場合平均重量は約3分の2になりました。
資料提供:リサイクルプラザ

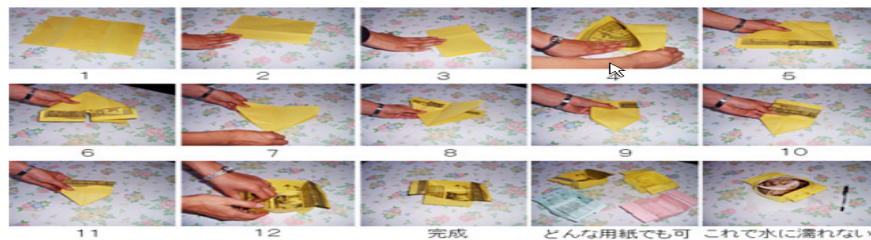
その6 ● 新聞紙で包む

新聞紙は水分をよく吸収します



その7 ● 水に濡らさない(簡単ボックス)

作り方は簡単



平成17年11月27日「入間市生涯学習フェスティバル」にて行われた「水切り大作戦」の人気投票結果を発表します。

質問:あなたはどれをやってみたいと思いますか？

①水切りダイエット	27票
②しぼりっ子	4票
③生しぼり	9票
④手でしぼる	13票
⑤太陽に当てる	2票
⑥新聞紙で包む	18票
⑦濡らさない(簡単ボックス)	32票

以上の結果、⑦濡らさない(簡単ボックス)が1位でした。

やはり一番簡単にごみ減量ができたと思われたのでしょうか、2位は①水切りダイエットでした。

● 生ゴミの水分除去についてのアイデアを募集中！ ●

生ゴミの水分除去についてのアイデアを募集いたします。普段あなたが行っている生ゴミ処理について、工夫やオススメを是非紹介してください。こちら >>

もどる

▲TOPへ

Copyright(c) 2005 入間市環境まちづくり会議 All Rights Reserved.

入間市環境まちづくり会議

〒358-8511 埼玉県入間市豊岡 1-16-1 環境経済部環境課
TEL: 04-2964-1111 FAX: 04-2965-0232 MAIL: info@kankyo-iruma.net

■事業系ごみの発生抑制

【考え方】

門真市の事業系ごみ組成調査結果を参考にすると最大39%（重量比）。→家庭系に合わせて3%の抑制を目標。

図7-1

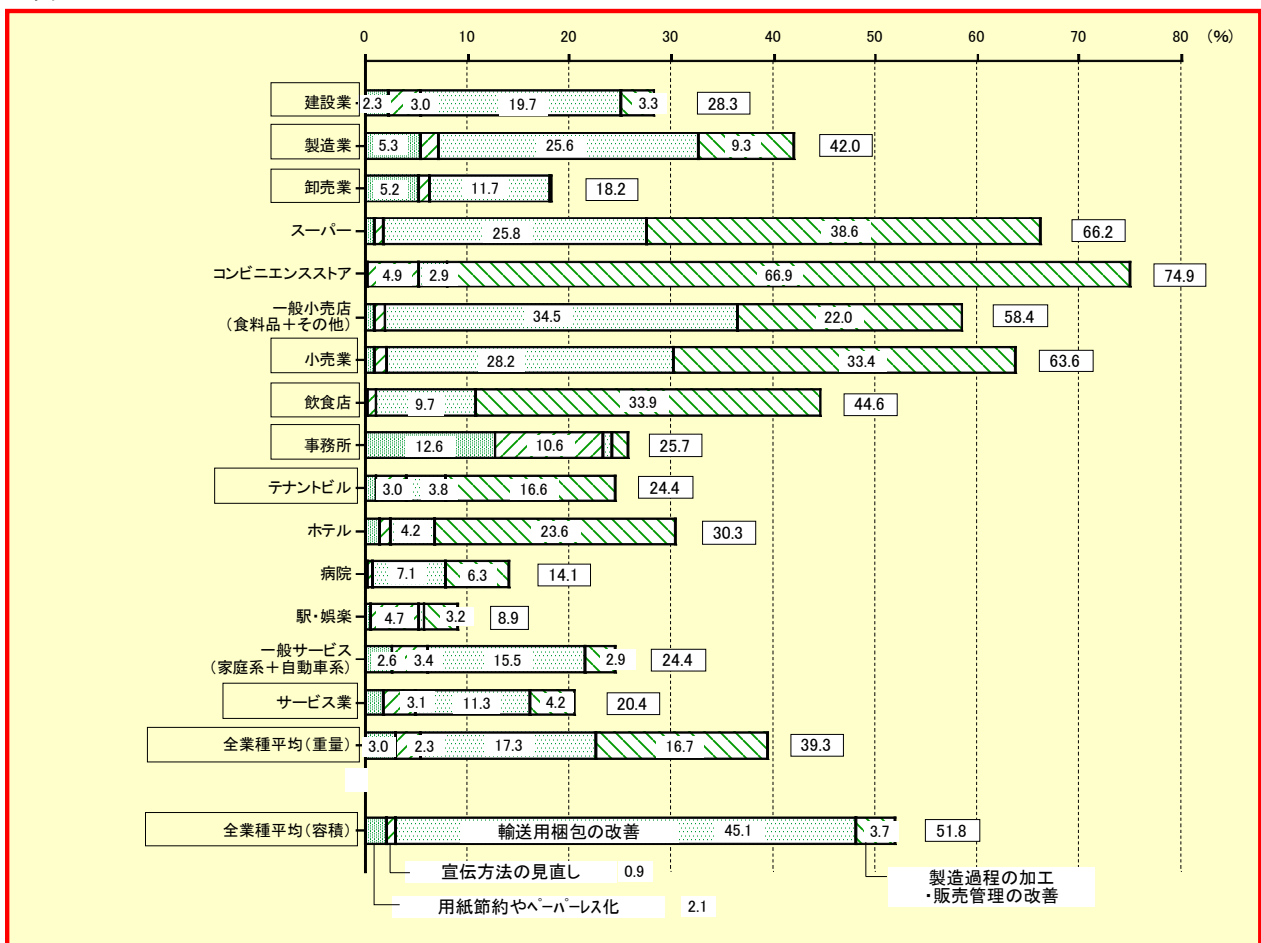
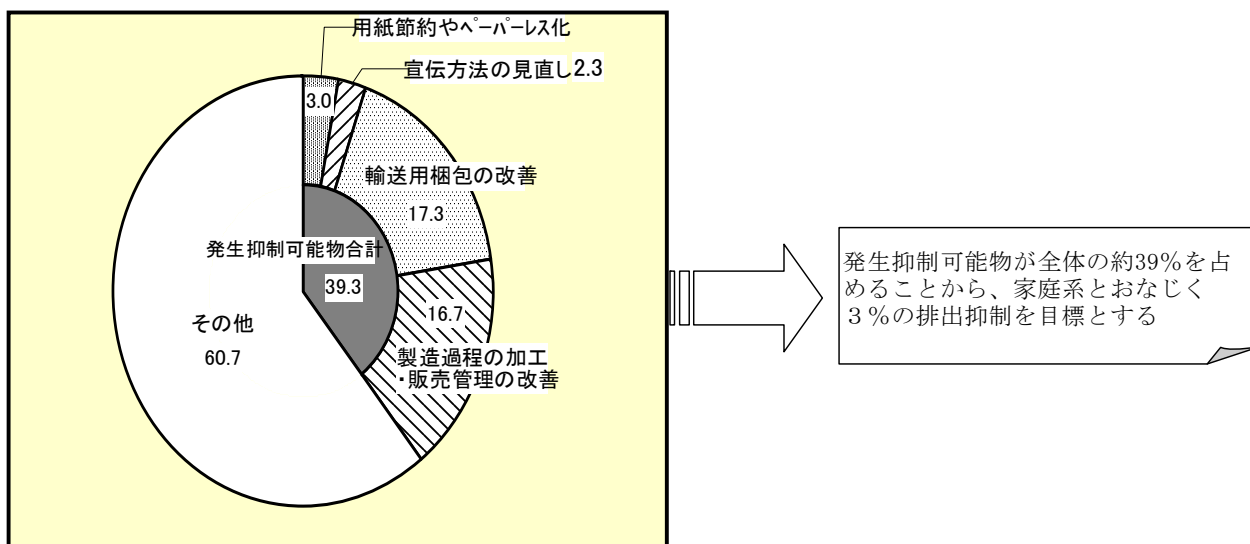


図7-2



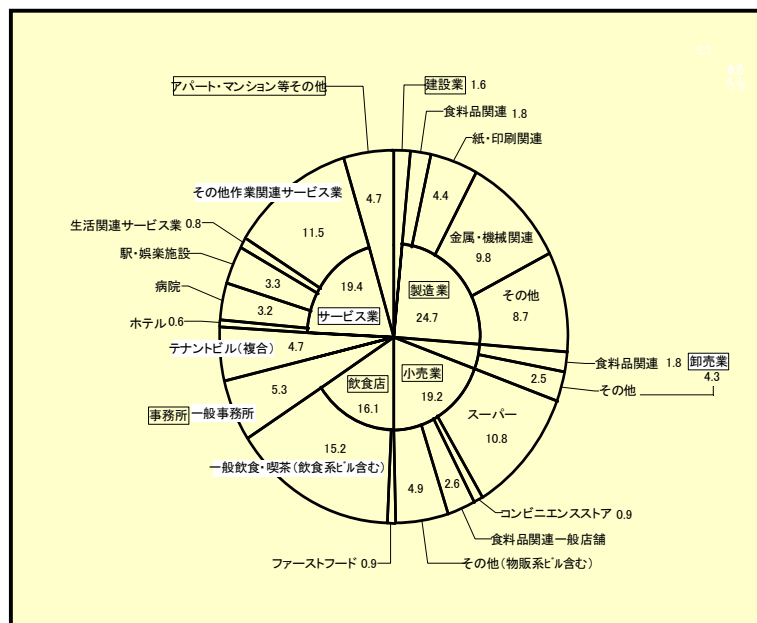
●平成22年度 八尾市事業系廃棄物業種別収集状況

【事業系一般廃棄物の収集状況】

	収集 事業所数	収集量 (t/年)	全体割合	
			収集事業所	収集量
製造業	1,176	4,343.30	31.99%	19.35%
建設業	42	135.24	1.14%	0.60%
販売業	625	6,458.57	17.00%	28.78%
うちスーパー	(45)	(3,201.59)	(1.22%)	(14.27%)
飲食業	534	4,046.01	14.53%	18.03%
サービス業	1,299	7,457.88	35.34%	33.23%
合計	3,676	22,441	100.00%	100.00%

↑
H22許可
業者収集量

●門真市（H15）許可業者名簿の整理



■資源化の目標

表2：家庭系ごみの減量目標の設定（平成22年度基準） 収集ベース（ごみ組成調査結果を活用） ★破碎後の回収は含まない

品 目			資源化の実績（t）				可燃・埋立ごみ中への 排出状況(H22)		分別 排出率	目標		新規増分 への対応	備考	
			集団 回収	分別 収集 収集 ベース	その他	合計	1人1日当りの 資源化量 実績（g）	ごみ中の 割合		1人1日 当たり 排出量 （g）	目標分別 排出率			新規1人1日 当たりの 減量目標 （g）
紙類		新聞紙(そのまま排 出)・折込広告・PR 誌	6,988	0	0	6,988	70.5	3.20%	16.0	81.5%	90%	7.4	集団回収	
		雑誌・書籍	2,136	0	0	2,136	21.6	0.73%	3.6	85.7%	90%	1.1	集団回収	
		段ボール	1,523	0	0	1,523	15.4	1.29%	6.4	70.6%	80%	2.0	集団回収	
	小計	10,647	0	0	10,647	107.5	5.22%	26.0	80.5%	—	10.5			
	牛乳パック	100	0	0	100	1.0	0.70%	3.5	22.2%	40%	0.8	集団回収		
	ミックスペーパー	0	0	0	0	0.0	8.23%	41.1	0.0%	30%	12.3	集団回収		
計		10,747	0	0	10,747	108.5	19.37%	70.6	60.6%	—	23.6			
プラス チック類	ペットボトル	0	347	32	379	3.8	0.31%	1.4	73.1%	90%	0.9	分別収集	可燃ごみ中のペットボトルの飲み残し率10% と想定して分別排出率を算定している。	
	その他のプラスチック製容器 包装(発泡トレイ、アルミ蒸 着袋含む)	0	1,464	0	1,464	14.8	8.50%	34.0	30.3%	40%	4.7	分別収集	アルミ蒸着袋は含む。発泡トレイも含めた目 標。なお、食品付着物が洗浄、乾燥すること により除かれるので、収集ベースの重量に 80%を乗じて分別排出率を算定している。	
計		0	1,811	32	1,843	18.6	—	35.4	34.4%	—	5.6			
布類	古布	545	0	0	545	5.5	1.60%	8.0	40.7%	60%	2.6	集団回収		
金属類	缶	129	603	0	732	7.4	0.08%	0.4	94.9%	95%	0.0	集団回収		
ガラス類	びん	0	1,776	0	1,776	17.9	0.30%	1.5	92.3%	95%	0.6	分別収集		
簡易ガスボンベ・スプレー缶		0	45	0	45	0.5	0.00%	0.0	100.0%	100%	0.0			
生ごみ	コンポスト	0	0	307	307	3.1	39.21%	195.8	1.6%			コンポスト普 及		
合計		11,421	4,235	339	15,995	161.5	—	311.7	—		32.4			

プラスチック製容器包装の分別収集量の周辺都市との比較（収集量ベース）

都道府県	市町村	プラスチック製容器包装収集量（ペットボトルは含まない）		
		市民1人1日当たりの収集量	備考	排出頻度
	門真市	25.6	H20	週1回
周辺都市	枚方市	34.2	H20	週1回
	寝屋川市	47.3	H20	週1回
	四條畷市	30.9	H20	週1回
	交野市	38.4	H20	週1回
	大阪市	22.9	H19	週1回
	大東市	0.6	H18 モデル分別	—
	東大阪市	2.5	H18 モデル分別	—
<参考>	京都市	18.8	H20	週1回

	市の数	1人1日当たりの排出量（g）
月1回	5	5.9
月2回	24	14.6
週1回	36	22.7

注）モデル実施は除く

表3：事業系ごみの減量目標の設定（平成22年度基準）

	ごみ 割合	H22排出量 ①	資源化物の割合 ②					厨芥類資源化目標 ※1		古紙等資源化目標 ※2		発生量		新規資源化量		新規資源化量（市民1人 当たり）	
			厨芥類	古紙	古布	缶・びん	計	現状 ③	目標 ④	現状 ⑤	目標 ⑥	厨芥類⑦	古紙等⑧	厨芥類	古紙等	厨芥類	古紙等
スーパー・飲食業	32%	7,181 t	54.7%	14.4%	0.0%	1.7%	70.8%	35%	45%	32%	60%	6,043t	1,700t	604t	476t	6.1 g/人/日	4.8 g/人/日
その他（製造業、サービス業等）	68%	15,260 t	16.6%	25.5%	0.5%	3.3%	45.9%	0%	10%	30%	60%	2,533t	6,387t	253t	1,916t	2.6 g/人/日	19.3 g/人/日
全体	100%	22,441 t	27.3%	22.4%	0.3%	2.8%	52.8%	—	—	—	—	—	—	857t	2,392t	8.7 g/人/日	24.1 g/人/日
備考	許可業者名簿の整理が	許可業者収集量	事業系ごみ排出実態調査（門真市 H16）					※1：現状と目標はスーパーで代表させた。（H19全国値 農水省資料） ※2：現状は、事業系ごみ排出実態調査（門真市 H16）から。 目標は、広島市リサイクルガイドライン等を参考に設定した。				発生量の算定は、①×②（厨芥類又はΣ（古紙、古布、缶・びん））÷（1-③（又は⑤））		新規資源化量の算定は、⑦（又は⑧）×（④-③）（又は⑥-⑤）		新規資源化量÷H22年度末人口（271,505人）÷365日	

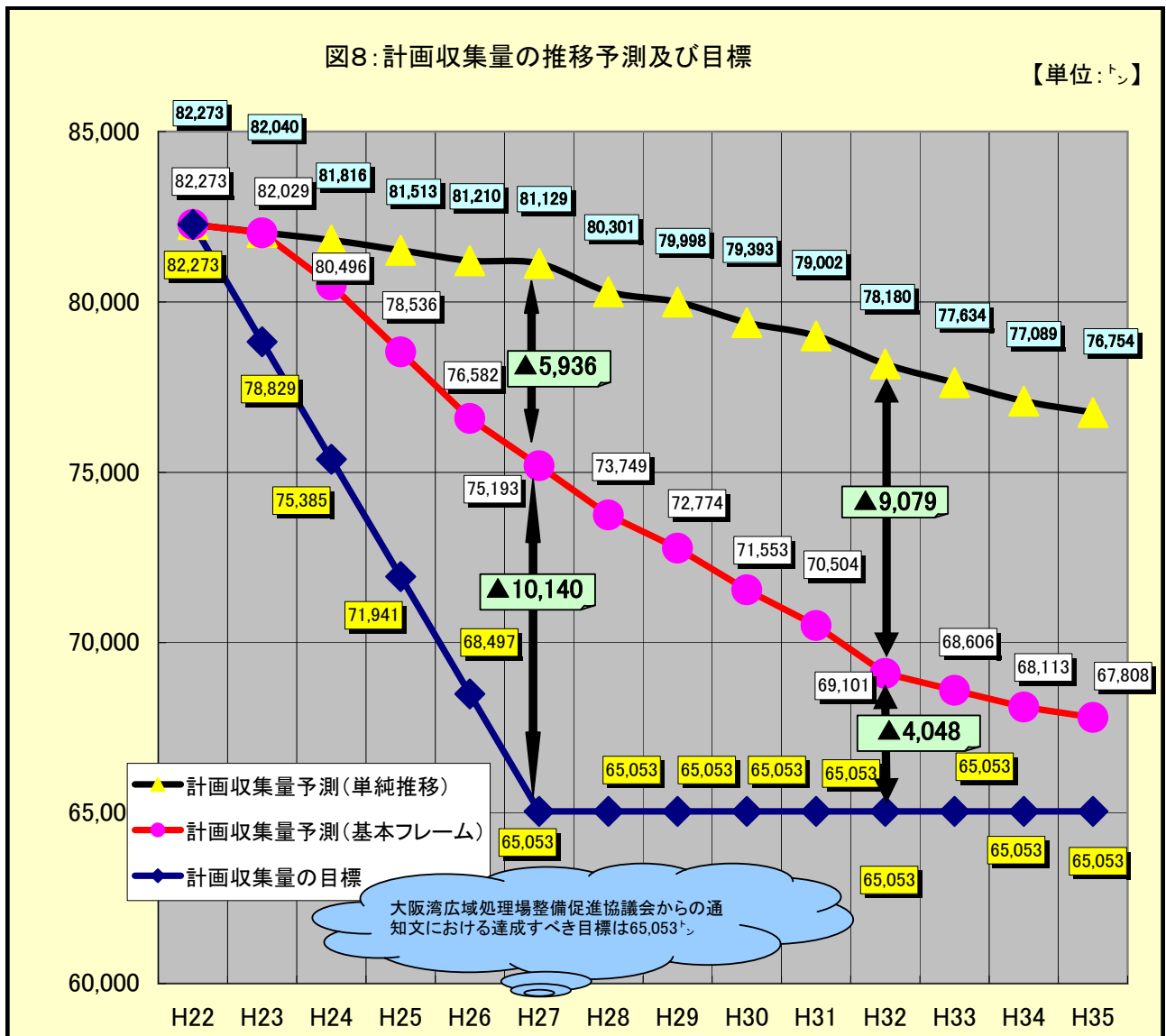
(4) 将来の計画収集量予測

八尾市における将来の計画収集量について、平成22年度実績をベースに予測した(図8)。ごみ量については人口推移によって影響を受けるため、人口変動の影響を排除した一人一日あたりの発生ごみ量を基礎に、減量化に向けた取り組みによる効果を反映させる形で推計した。なお、人口推移については第5次総合計画想定人口を基礎にしている。

図8は、現状のまま単純に経年推移させたものと、これまで審議してきたごみ減量に向けた各施策を実施した基本フレーム、及び大阪湾広域処理場整備促進協議会からの通知文における減量目標から算出した本市の計画収集量の目標を表している。次期基本計画の中間目標年度である平成27年度のごみ削減量は各施策を実施した場合で75,193トンになるが、目標までは10,140トン足りない状況となっている。

また、最終目標年度の平成32年度においても、ごみ削減量は基本フレームにおいて9,079トンになるが、目標までは4,048トン及ばない。

※大阪湾広域処理場整備促進協議会からの通知文における目標年度が平成27年度のため、本市の目標は平成27年度～35年度まで計画収集量を65,053トンとしている。



なお、人口の増減による影響を排除するために、一人一日あたりの発生ごみ量で推計したものが図9のとおりである。

中間目標年度となる平成27年度における1人1日当たりの計画収集量は、基本フレームにおいて、平成22年度比で▲7%減の769.5㌥になっているものの、目標には124.5㌥及ばない。

また、最終目標年度の平成32年度は、基本フレームにおいて、平成22年度比で▲12%減の733.8㌥であるが、目標には88.8㌥及ばない状況である。

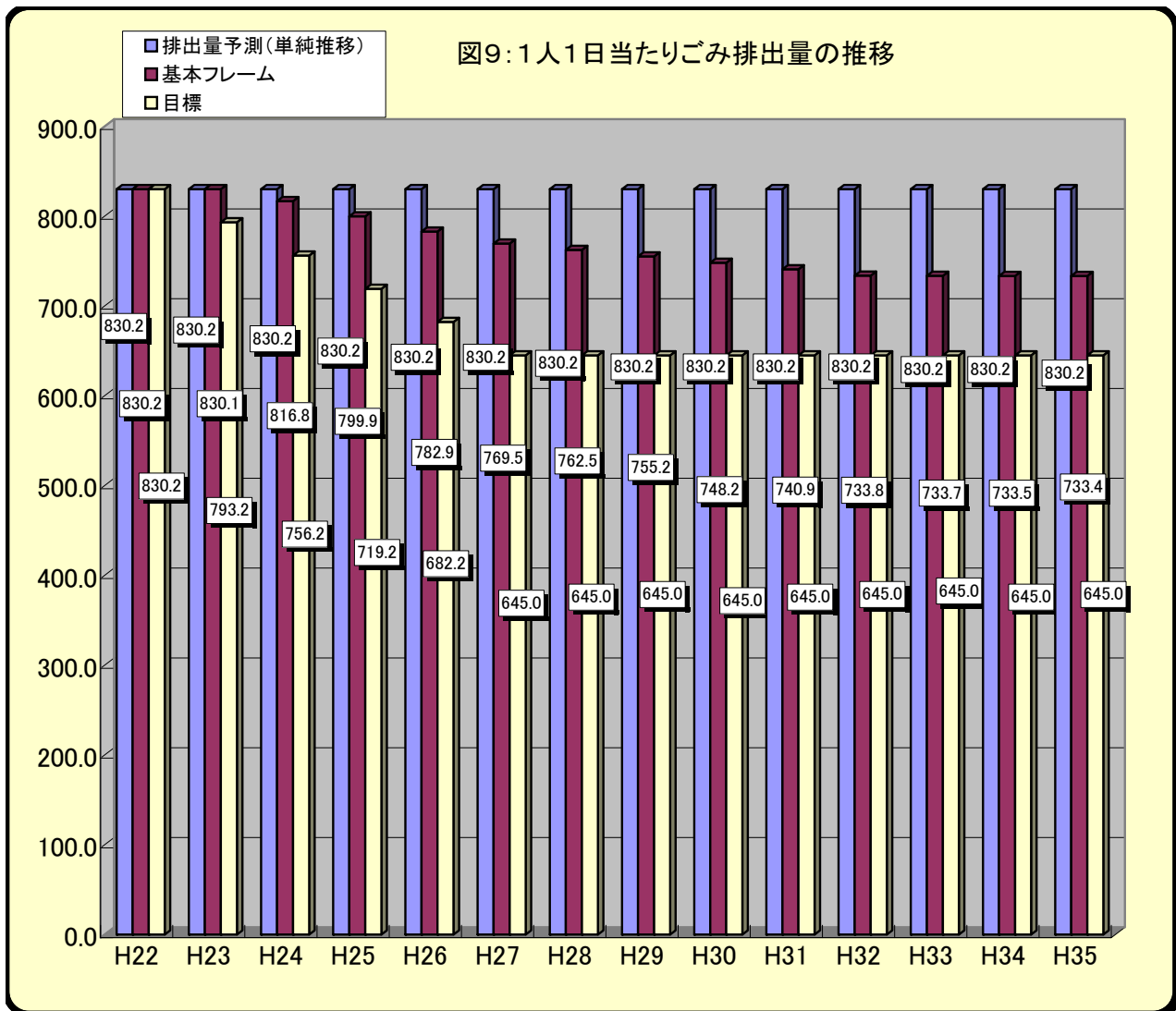


表4-1:【基本フレーム】ごみ排出量の推移(年間総量)

項目/年度	単位	H14	H19	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
ごみ排出量 A+B+E+F	t / 年	106,118	105,710	94,001	93,740	93,051	91,930	90,797	90,286	89,141	88,573	87,693	87,033	85,912
(うち資源化量)	t / 年	18,959	16,469	15,587	15,252	16,180	16,992	17,774	18,740	19,057	19,514	19,865	20,280	20,571
資源化率(資源化量/発生量×100)	%	17.9%	15.6%	16.6%	16.3%	17.4%	18.5%	19.6%	20.8%	21.4%	22.0%	22.7%	23.3%	23.9%
集団回収量A	t / 年	15,853	14,285	11,421	11,394	11,746	12,096	12,433	12,812	12,873	13,028	13,130	13,265	13,326
生ごみ堆肥化量E	t / 年			307	317	326	336	345	356	362	372	380	390	397
事業所ごみ資源化量F	t / 年				0	483	962	1,437	1,925	2,157	2,399	2,630	2,874	3,088
計画収集量B(C+D)	t / 年	90,265	91,425	82,273	82,029	80,496	78,536	76,582	75,193	73,749	72,774	71,553	70,504	69,101
家庭系ごみ量合計C	t / 年	66,492	62,868	57,178	57,008	56,144	54,874	53,603	52,844	51,937	51,363	50,610	49,987	49,098
可燃	t / 年	58,432	54,833	48,639	48,491	47,560	46,580	45,614	44,776	43,893	43,295	42,564	41,937	41,085
粗大	t / 年	1,686	1,916	1,805	1,799	1,794	1,434	1,066	1,066	1,054	1,051	1,042	1,037	1,027
臨時・不法	t / 年	665	968	772	772	770	767	765	763	759	755	750	744	737
資源物	t / 年	3,263	2,876	2,462	2,451	2,454	2,455	2,455	2,463	2,438	2,437	2,420	2,417	2,392
容ブラ	t / 年	—	—	1,464	1,463	1,528	1,591	1,653	1,720	1,741	1,773	1,788	1,818	1,836
(うち分別基準適合物)	t / 年	—	—	1,216	1,215	1,269	1,321	1,373	1,429	1,446	1,473	1,485	1,510	1,525
(うち異物)	t / 年	—	—	248	248	259	270	280	291	295	300	303	308	311
ペットボトル	t / 年	—	—	379	376	384	403	411	420	426	434	440	438	443
(うち分別基準適合物)	t / 年	—	—	294	291	297	312	318	324	329	335	339	338	342
(うち異物)	t / 年	—	—	85	85	87	91	93	96	97	99	101	100	101
複雑	t / 年	1,370	1,158	775	775	775	769	767	766	761	757	751	747	738
簡易がスボン・スプレー缶	t / 年	—	—	45	44	44	44	44	44	44	43	43	43	42
埋立	t / 年	1,076	1,117	837	837	835	831	828	826	821	818	812	806	798
事業系ごみ量合計D	t / 年	23,773	28,557	25,095	25,021	24,352	23,662	22,979	22,349	21,812	21,411	20,943	20,517	20,003
許可業者	t / 年	—	24,416	22,441	22,373	21,721	21,060	20,397	19,779	19,278	18,895	18,447	18,042	17,563
直接持込	t / 年	23,773	4,141	2,654	2,648	2,631	2,602	2,582	2,570	2,534	2,516	2,496	2,475	2,440

表4-2:【基本フレーム】ごみ排出量の推移(1人1日あたり)

項目/年度	単位	H14	H19	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
人口(各年度末現在)	人	274,985	273,292	271,505	270,000	270,000	269,000	268,000	267,000	265,000	264,000	262,000	260,000	258,000
ごみ排出量 A+B+E+F	g/人・日	1,057	1,057	949	949	944	936	928	924	922	919	917	915	912
(うち資源化量)	g/人・日	189	165	157	157	167	176	185	195	200	206	211	216	222
集団回収量A	g/人・日	158	143	115	115	119	123	127	131	133	135	137	139	142
生ごみ堆肥化量E	g/人・日			3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
事業所ごみ資源化量F	g/人・日				0	5	10	15	20	22	25	28	30	33
計画収集量B(C+D)	g/人・日	899.3	914.0	830.2	830.1	816.8	799.9	782.9	769.5	762.5	755.2	748.2	740.9	733.8
家庭系ごみ量合計C	g/人・日	662	629	577	577	570	559	548	541	537	533	529	525	521
可燃	g/人・日	582	548	491	491	483	474	466	458	454	449	445	441	436
粗大	g/人・日	17	19	18	18	18	15	11	11	11	11	11	11	11
臨時・不法	g/人・日	7	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
資源物	g/人・日	33	29	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
容ブラ	g/人・日	—	—	15	15	16	16	17	18	18	18	19	19	19
ペットボトル	g/人・日	—	—	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5
複雑	g/人・日	14	12	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
簡易がスボン・スプレー缶	g/人・日	—	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埋立	g/人・日	11	11	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
事業系ごみ量合計D	g/人・日	237	285	253	253	247	241	235	229	226	222	219	216	212
許可業者	g/人・日	—	244	226	226	220	214	209	202	199	196	193	190	187
直接持込	g/人・日	237	41	27	27	27	27	26	26	26	26	26	26	26

(5)八尾市の将来見通し

①中期財政見通し(一般会計:平成23年度から平成26年度まで)

今後の財政見通しは東日本大震災の影響により税収や地方交付税などの歳入の見通しが不透明さを増す中で、歳出面では公共施設の耐震化事業などによる投資的経費に加え、扶助費(生活保護費など)、特別会計への繰出金などの伸びが見込まれる。

平成23年度から平成26年度までの中期財政見通しでは、このまま対策を講じなければ4年間の累計で約69億円の財源不足が見込まれる。その財源不足を財政調整基金と公共公益施設整備基金から取り崩して補てんとすると、平成26年度末には財政調整基金の残高が約5億円となりほぼ枯渇してしまう。

		(単位:百万円)				
科 目		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
歳入	市税	38,579	37,755	37,442	37,292	37,275
	譲与税・交付金	4,271	4,191	4,308	4,308	4,308
	地方交付税	10,520	10,825	11,373	11,485	11,498
	国庫・府支出金	23,766	25,561	26,386	26,878	27,141
	繰入金	300	404	300	300	300
	市債	7,903	8,388	10,238	9,142	8,542
	うち退職手当債	1,000	1,000	1,000	0	0
	うち臨時財政対策債	5,296	4,300	4,300	4,300	4,300
	その他	5,370	5,350	5,267	5,267	5,267
	合計(A)	90,709	92,474	95,314	94,672	94,331
歳出	義務的経費	52,430	54,009	54,577	54,777	55,326
	人件費	18,155	18,264	18,238	17,823	17,718
	扶助費	25,824	27,240	27,669	28,107	28,554
	公債費	8,451	8,505	8,670	8,847	9,054
	一般行政経費	31,462	32,748	32,250	32,457	32,667
	うち物件費	10,294	11,140	10,626	10,626	10,626
	うち補助費等	6,854	7,055	6,936	6,936	6,936
	うち繰出金	13,324	13,584	13,788	13,995	14,205
	投資的経費	5,825	6,539	9,734	9,881	8,726
	合計(B)	89,717	93,296	96,561	97,115	96,719
歳入歳出差引額(C)=(A)-(B)		992	▲ 822	▲ 1,247	▲ 2,443	▲ 2,388
翌年度へ繰越すべき財源(D)		134				
基金の活用(E)		0				
実質収支(C)-(D)+(E)		858	▲ 822	▲ 1,247	▲ 2,443	▲ 2,388
H23～H26までの累積赤字額(ア)						▲ 6,900

※歳入歳出とも借換債を除く。

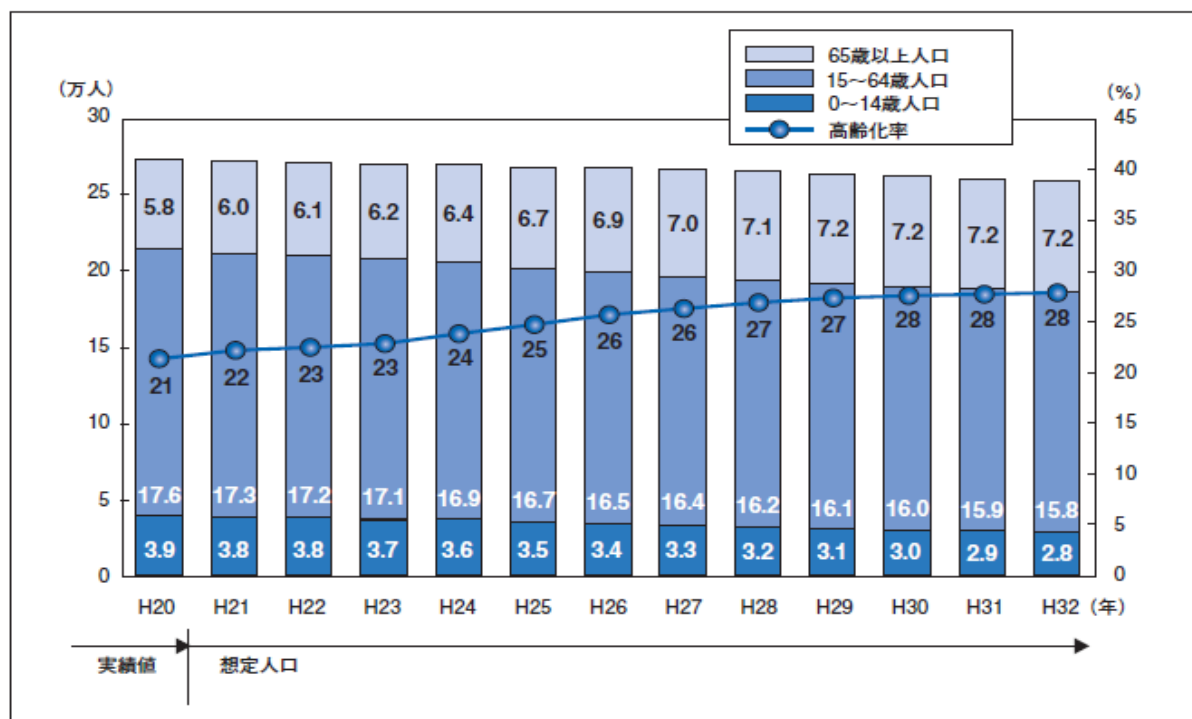
※平成22年度については、決算見込み。

項目/年度	平成22年度	基金取崩し可能額
年度末基金残高	6,936	H22年度末見込み 6,936百万円(イ) H23～26年度の利子等積立金 482百万円(ウ)
財政調整基金	5,038	 (ア)+(イ)+(ウ)= 518百万円 ⇒H26年度末で基金がほぼ枯渇する
公共公益施設整備基金	1,898	

第2期八尾市行財政改革プログラム(平成23年6月)より

②少子高齢化の進展

全国的に人口が減少し、今後、ますます少子高齢化が進む中、本市の近年の人口動態の状況をもとに将来人口を推計すると、平成32年(2020年)には約25.8万人程度にまで人口が減少していくものと予想される。



※高齢化率¹⁴については、小数点第1位を四捨五入しています。

③大阪市環境局焼却工場のあり方について

本市のごみの焼却処理については、「大阪市並びに八尾市の行政協力に関する協定」に基づき、「大阪・八尾両市のごみ共同焼却処理に関する覚書」(以下、覚書という。)を交わすとともに、覚書に基づき、「八尾工場のごみ焼却に関する協定」を締結し、大阪市と八尾市の共同処理を行ってきた。

しかし、大阪市域におけるごみの焼却処理量が大きく減少する中で、大阪市・八尾市との共同処理も含め、焼却工場のあり方について、本市も一定の方向性を考える時期にきている。

平成21年11月に出された「大阪市ごみ焼却場整備・配置計画検討委員会報告書」において、大阪市における今後確保すべき処理能力において、八尾工場の年間処理能力については、大阪市内で確保することや耐用年数が経過した後の建替計画が何ら示されておらず、本市として、将来の焼却工場のあり方を見据えた取り組みを行っていく必要がある。

焼却工場の整備事業費、管理運営経費をできるだけ抑え、市の負担をできるだけ圧縮するためには、今のうちに減量化を図っておく必要があるとともに、整備に要する財源の確保が課題となる。

④大阪湾広域臨海環境整備センター(フェニックス計画)

大阪湾フェニックス計画とは、適正な最終処分を行うにあたり、現在近畿圏の内陸部はすでに高密度の土地利用が進み、個々の地方自治体や事業主が最終処分場を確保するのはきわめて困難な状況の中、長期安定的・広域的に廃棄物を適正処理することを目的に生まれた計画であり、本市でも大阪市環境局八尾工場において、収集及び処理した可燃性の廃棄物を焼却し、生じた焼却残渣を大阪湾広域臨海環境整備センター(フェニックス)にて埋立処分している。

しかし、現行のフェニックス計画が平成33年度に終了するため、次期計画の検討が行われる中で、環境省等から近畿圏での3Rの取組の遅れを指摘されたことから、次期処分場を計画するにあたっては、既存の処分場をできるだけ長期にわたり有効に活用するとともに、廃棄物減量化に努めてもなお新たな処分場が必要であることについて、住民や国など関係者から理解を得ていく必要があるとされている。

表5: 大阪湾圏域広域処理場整備促進協議会における廃棄物減量化目標と八尾市の想定数値

(単位:千トン)

	基準年(平成12年度)		実績				想定数値(平成27年度)			
			平成19年度		平成20年度					
	圏域	八尾市	圏域	八尾市	圏域	八尾市	圏域	八尾市		
目標								経年推移	基本フレーム	
ごみ排出量	9,841	87	8,577	91	8,120	87	7,381	65	81	75
	(100%)	(100%)	(87%)	(105%)	(83%)	(100%)	(75%)	(75%)	(93%)	(86%)
最終処分量	1,950	19	1,268	19	1,183	17	780	8	16	14
	(100%)	(100%)	(65%)	(100%)	(61%)	(89%)	(40%)	(42%)	(84%)	(74%)
リサイクル率	9.7%	19.2%	13.2%	15.6%	13.7%	15.5%	25.0%	25.0%	18.2%	21.1%

●伸び悩む税収

●少子高齢化の進展による扶助費等の増大

●将来における焼却工場のあり方

- ・整備費及び維持管理費の圧縮
- ・整備事業費の財源確保

●大阪湾圏域広域処理場整備促進協議会における廃棄物減量化目標に向けた取り組み

次期基本計画の計画期間内(平成24年～平成32年)においては、伸び悩む税収と義務的経費の増大に伴う厳しい財政状況を踏まえ、新たな減量施策や焼却工場の整備に必要な財源の確保という観点からの家庭ごみの有料化は不可避である。

資料 1 目標年度別減量目標値

項目	平成 2 2 年度 (実績)	目標年度 (単位 : t)	
		平成 2 7 年度 (中間)	平成 3 2 年度 (最終)
①ごみ発生量	94,001	92,699	89,330
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(949)	(949)	(949)
①-1 家庭系ごみ (t/年)	68,906	67,956	65,486
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(695)	(695)	(695)
①-2 事業系ごみ (t/年)	25,095	24,743	23,844
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(253)	(253)	(253)
②発生抑制・再使用目標値	0	2,413	3,418
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(0)	(25)	(36)
②-1 家庭系ごみ (t/年)	0	1,944	2,665
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(0)	(20)	(28)
②-2 事業系ごみ (t/年)	0	469	753
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(0)	(5)	(8)
③ごみ排出量 (①-②)	94,001	90,286	85,912
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(949)	(924)	(912)
③-1 家庭系ごみ (t/年)	68,906	66,012	62,821
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(695)	(676)	(667)
③-2 事業系ごみ (t/年)	25,095	24,274	23,091
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(253)	(248)	(245)
④ごみとなる前の資源化目標値	11,728	15,093	16,811
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(118)	(154)	(179)
④-1 家庭系ごみ (t/年)	11,728	13,168	13,723
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(118)	(135)	(146)
④-2 事業系ごみ (t/年)	0	1,925	3,088
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(0)	(20)	(33)
⑤計画収集量 (③-④)	82,273	75,193	69,101
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(830)	(769)	(734)
⑤-1 家庭系ごみ (t/年)	57,178	52,844	49,098
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(577)	(541)	(521)
⑤-2 事業系ごみ (t/年)	25,095	22,349	20,003
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(253)	(229)	(212)
⑥ごみとなった後の資源化目標値 (破碎後の金属回収も含む)	3,859	3,955	4,057
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(39)	(40)	(43)
⑥-1 家庭系分別収集 (t/年)	3,107	3,251	3,357
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(31)	(33)	(36)
⑥-2 破碎施設による (t/年)	752	704	700
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(8)	(7)	(7)
⑦焼却処理量	76,751	69,599	63,456
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(774)	(712)	(674)
⑧最終処分量	15,016	13,713	12,566
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(152)	(140)	(133)
⑨減量目標 (②+④+⑥)	15,587	21,461	24,286
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(157)	(220)	(258)
家庭系ごみ	14,835	18,363	19,745
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(150)	(188)	(210)
事業系ごみ	0	2,394	3,841
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(0)	(24)	(41)
破碎施設による	752	704	700
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(8)	(7)	(7)
⑩減量目標率 (⑨÷①)	16.6%	23.2%	27.2%
⑩-1 家庭系ごみ (対家庭系ごみ発生量)	21.5%	20.3%	23.0%
⑩-2 事業系ごみ (対事業系ごみ発生量)	0.0%	9.7%	16.1%
⑩-3 破碎施設による	—	—	—
⑪資源化目標 (④+⑥)	15,587	19,048	20,868
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(157)	(195)	(222)
家庭系ごみ	14,835	16,419	17,080
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(150)	(168)	(181)
事業系ごみ	0	1,925	3,088
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(0)	(20)	(33)
破碎施設による	752	704	700
《市民一人一日当たり (g/人/日)》	(8)	(7)	(7)
⑫資源化目標率 (⑪÷③)	16.6%	21.1%	24.3%
⑫-1 家庭系ごみ (対家庭系ごみ発生量)	21.5%	24.9%	27.2%
⑫-2 事業系ごみ (対事業系ごみ発生量)	0.0%	7.9%	13.4%
⑫-3 破碎施設による	—	—	—

資料１－１ 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

					2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366			
人口					人	271,505	270,000	270,000	269,000	268,000	267,000	265,000	264,000	262,000	260,000	258,000	256,200	254,400	252,600	※H22は年度末人口（HPから）。H23以降は八尾市第5次総合計画想定人口。H33以降は直線で補完。	
世帯数					世帯	119,023															
H22の原単位 で将来も推移 した場合	ごみ 排出量	家庭系 ごみ	原単位		g/人/日	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	577.0	※ペットボトル拠点含む	
				可燃(燃やす)ごみ	g/人/日	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8	490.8		
				粗大ごみ	g/人/日	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2		
				上記以外のごみ	g/人/日	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0		
		排出量		t/年	57,178	57,019	56,863	56,653	56,442	56,386	55,810	55,600	55,179	54,907	54,336	53,957	53,578	53,345	※ペットボトル拠点含む		
			可燃(燃やす)ごみ	t/年	48,639	48,501	48,368	48,189	48,010	47,962	47,473	47,293	46,935	46,705	46,219	45,896	45,574	45,375			
			粗大ごみ	t/年	1,805	1,799	1,794	1,787	1,780	1,779	1,760	1,754	1,740	1,732	1,714	1,702	1,690	1,683			
			上記以外のごみ	t/年	6,734	6,719	6,701	6,677	6,652	6,645	6,577	6,553	6,504	6,470	6,403	6,359	6,314	6,287			
		事業系 ごみ	原単位	g/人/日	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	
			排出量	t/年	25,095	25,021	24,953	24,860	24,768	24,743	24,491	24,398	24,214	24,095	23,844	23,677	23,511	23,409			
	ごみ排出量合計					t/年 H22=100	82,273 100	82,040 100	81,816 99	81,513 99	81,210 99	81,129 99	80,301 98	79,998 97	79,393 96	79,002 96	78,180 95	77,634 94	77,089 94	76,754 93	
	ごみと なる前の 資源化量 (既存分)	家庭系 ごみ	集団回収量計	新聞紙	g/人/日	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	70.5	H22回収量(t) 6,988
				雑誌	g/人/日	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	2,136
				段ボール	g/人/日	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3	1,521
				牛乳パック	g/人/日	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	100
				アルミ缶	g/人/日	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	114
				スチール缶	g/人/日	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	15
				ウエス	g/人/日	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	545
				その他	g/人/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2 ★古紙としてカウント
				計	g/人/日	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	115.3	
					t/年	11,421	11,394	11,363	11,321	11,279	11,267	11,152	11,110	11,026	10,972	10,858	10,782	10,706	10,660		
		生ごみ堆肥化	普及台数	台	2,911	2,895	2,895	2,884	2,873	2,863	2,841	2,831	2,809	2,788	2,766	2,747	2,728	2,708	H22可燃(燃やす)ごみ原単位(491g)×40%(H22組成調査厨芥率)×投入率(80%*1) ＝157g/人/日×2.3人/世帯(H22世帯人員)→普及台数×継続利用率(80%*2)×361g/台/日 ×年間日数＝堆肥化量 *1:徳島市調査結果(H23) *2:川崎市調査結果(H19) ★普及台数は人口減少に応じて減少させている。		
			原単位	g/人/日	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1		
			堆肥化量	t/年	307	306	305	304	303	303	299	298	296	295	292	290	288	286	286		
	家庭系ごみ資源化量 計					t/年 H22=100	11,728 100	11,700 100	11,668 99	11,625 99	11,582 99	11,570 99	11,451 98	11,408 97	11,322 97	11,267 96	11,150 95	11,072 94	10,994 94	10,946 93	
	ごみ 発生量	家庭系 ごみ	原単位	g/人/日	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4	695.4		
			発生量	t/年	68,906	68,719	68,531	68,278	68,024	67,956	67,261	67,008	66,501	66,174	65,486	65,029	64,572	64,291			
		事業系 ごみ	原単位	g/人/日	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2	253.2		
			発生量	t/年	25,095	25,021	24,953	24,860	24,768	24,743	24,491	24,398	24,214	24,095	23,844	23,677	23,511	23,409			
		ごみ発生量合計		原単位	g/人/日 H22=100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100	948.6 100		
			発生量	t/年 H22=100	94,001 100	93,740 100	93,484 99	93,138 99	92,792 99	92,699 99	91,752 98	91,406 97	90,715 97	90,269 96	89,330 95	88,706 94	88,083 94	87,700 93			
発生抑制 の目標	家庭系ごみ (粗大ごみ以外)	最終目標			21g/人/日														[最終目標] 21g/人/日	※手付かず食品の半減、水切りの徹底等の両者を代表指標として発生量の3%	
		目標	達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%			
			原単位	g/人/日	0.0	0.0	3.2	6.3	9.5	12.6	14.3	16.0	17.6	19.3	21.0	21.0	21.0	21.0			
			目標量	t/年	0	0	315	619	929	1,231	1,383	1,542	1,683	1,837	1,978	1,964	1,950	1,941			
	粗大ごみ有料化	有料化導入＝1						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	H25.10から導入(予定)	※大阪市の大型ごみ有料化の削減効果を参考に40%減と設定	
		目標	導入時期調整	%	0%	0%	0%	50%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%			
			原単位	g/人/日	0.0	0.0	0.0	3.6	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	[削減率] 40%		
			目標量	t/年	0	0	0	353	714	713	706	703	698	695	687	683	678	675			
	事業系ごみ	最終目標			8g/人/日															[最終目標] 8g/人/日	※家庭系と同程度の発生抑制の取り組みを目標とし、発生量の3%
		目標	達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%			
			原単位	g/人/日	0.0	0.0	1.2	2.4	3.6	4.8	5.4	6.1	6.7	7.4	8.0	8.0	8.0	8.0			
			目標量	t/年	0	0	118	236	352	469	522	588	641	704	753	748	743	740			
	発生抑制量合計			原単位	g/人/日	0.0	0.0	4.4	12.3	20.4	24.7	27.0	29.4	31.6	34.0	36.3	36.3	36.3	36.3		
				目標量	t/年	0	0	433	1,208	1,995	2,413	2,611	2,833	3,022	3,236	3,418	3,395	3,371	3,356		

資料１－１ 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

				2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366			
発生抑制 後の排出量	家庭系ごみ	原単位	可燃(燃やす)ごみ	g/人/日	695.4	695.4	692.2	685.5	678.6	675.5	673.8	672.1	670.5	668.8	667.1	667.1	667.1			
			粗大ごみ	g/人/日	490.8	490.8	487.6	484.5	481.3	478.2	476.5	474.8	473.2	471.5	469.8	469.8	469.8	469.8		
			上記以外のごみ	g/人/日	18.2	18.2	18.2	14.6	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9		
			ごみとなる前の 資源化量(既存分)	g/人/日	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0		
		発生抑制後の排出量		t/年	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4		
	事業系ごみ	原単位		g/人/日	68,906	68,719	68,216	67,306	66,381	66,012	65,172	64,763	64,120	63,642	62,821	62,382	61,944	61,675		
		発生抑制後の排出量		t/年	253.2	253.2	252.0	250.8	249.6	248.4	247.8	247.1	246.5	245.8	245.2	245.2	245.2	245.2		
	発生抑制後の ごみ排出量合計	原単位		g/人/日	25,095	25,021	24,835	24,624	24,416	24,274	23,969	23,810	23,573	23,391	23,091	22,929	22,768	22,669		
		発生抑制後の排出量		t/年	948.6	948.6	944.2	936.3	928.2	923.9	921.6	919.2	917.0	914.6	912.3	912.3	912.3	912.3		
			H22=100		100	100	100	99	98	97	97	97	97	96	96	96	96	96		
		発生抑制後の排出量		t/年	94,001	93,740	93,051	91,930	90,797	90,286	89,141	88,573	87,693	87,033	85,912	85,311	84,712	84,344		
		H22=100		100	100	99	98	97	96	95	94	93	93	91	91	90	90			
ごみとなる前 の資源化	生ごみ堆肥化 (コンポスト容器、 生ごみ処理機等 の普及)	新規目標 100基/年		毎年増	毎年100基→													毎年の増加基数 100基		
		新規使用台数		台	0	100	200	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	継続利用率 80%	
		既存使用台数		台	2,911	2,895	2,895	2,884	2,873	2,863	2,841	2,831	2,809	2,788	2,766	2,747	2,728	2,708	投入量 361g/台/日	
		使用世帯数合計		台	2,911	2,995	3,095	3,184	3,273	3,363	3,441	3,531	3,609	3,688	3,766	3,847	3,928	4,008	★既存使用台数は人口減少に応じて減少させている。	
		新規堆肥化量		t/年	0	11	21	32	42	53	63	74	84	95	105	116	126	137		
		原単位		g/人/日	0.0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	1.4	1.5		
	資源化量 ベース	既存堆肥化量		t/年	307	306	305	304	303	303	299	298	296	295	292	290	288	286		
		生ごみ堆肥化量合計		目標量	307	317	326	336	345	356	362	372	380	390	397	406	414	423		
		原単位		g/人/日	3.1	3.2	3.3	3.4	3.5	3.6	3.7	3.9	4.0	4.1	4.2	4.3	4.5	4.6		
			古紙 (集団回収 活性化)	新規目標 10.5g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%
達成率				%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	[最終新規目標]	
新規集団回収量				g/人/日	0.0	0.0	1.6	3.2	4.7	6.3	7.1	8.0	8.8	9.7	10.5	10.5	10.5	10.5	10.5g/人/日	
既存集団回収量				g/人/日	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4		
牛乳パック (集団回収 活性化)	集団回収量計		原単位	107.4	107.4	109.0	110.6	112.1	113.7	114.5	115.4	116.2	117.1	117.9	117.9	117.9	117.9			
	目標量		t/年	10,646	10,613	10,742	10,859	10,966	11,111	11,075	11,120	11,112	11,143	11,103	11,025	10,948	10,900			
	新規目標 0.8g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	[最終新規目標]		
	達成率		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	0.8g/人/日		
ミックスペーパー (集団回収 活性化)	新規集団回収量		g/人/日	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.5	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8			
	既存集団回収量		g/人/日	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0			
	集団回収量計		原単位	1.0	1.0	1.1	1.2	1.4	1.5	1.5	1.6	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8			
	目標量		t/年	100	99	108	118	137	147	145	154	163	162	170	168	167	166			
缶 (集団回収 活性化)	新規目標 12.3g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	[最終新規目標]		
	達成率		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	12.3g/人/日		
	新規集団回収量		g/人/日	0.0	0.0	1.8	3.7	5.5	7.4	8.4	9.3	10.3	11.3	12.3	12.3	12.3	12.3			
	既存集団回収量		g/人/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
古布 (集団回収 活性化)	集団回収量計		原単位	0.0	0.0	1.8	3.7	5.5	7.4	8.4	9.3	10.3	11.3	12.3	12.3	12.3	12.3			
	目標量		t/年	0	0	177	363	538	723	812	896	985	1,075	1,158	1,150	1,142	1,137			
	新規目標 0.0g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	[最終新規目標]		
	達成率		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	0.0g/人/日		
家庭系資源化 目標合計	新規集団回収量		g/人/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	既存集団回収量		g/人/日	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4			
	集団回収量計		原単位	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4			
	目標量		t/年	130	138	138	137	137	137	135	135	134	133	132	131	130	129			
家庭系資源化 目標合計	古布 (集団回収 活性化)		新規目標 2.6g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	[最終新規目標]
			達成率		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	2.6g/人/日
			新規集団回収量		g/人/日	0.0	0.0	0.4	0.8	1.2	1.6	1.8	2.0	2.2	2.4	2.6	2.6	2.6	2.6	
			既存集団回収量		g/人/日	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	
	家庭系ごみの ごみとなる前の 資源化目標量		集団回収量計		原単位	5.5	5.5	5.9	6.3	6.7	7.1	7.3	7.5	7.7	7.9	8.1	8.1	8.1	8.1	
			目標量		t/年	545	544	581	619	655	694	706	723	736	752	763	757	752	749	
			新規資源化量		原単位	g/人/日	0.0	0.1	4.1	8.2	12.2	16.3	18.5	20.7	22.9	25.1	27.3	27.4	27.7	
			目標量		t/年	0	11	404	807	1,196	1,598	1,784	1,992	2,188	2,388	2,573	2,565	2,559	2,558	
	家庭系資源化 目標合計		既存資源化量		原単位	g/人/日	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	118.4	
			目標量		t/年	11,728	11,700	11,668	11,625	11,582	11,570	11,451	11,408	11,322	11,267	11,150	11,072	10,994	10,946	
家庭系ごみの ごみとなる前の 資源化目標量		原単位		g/人/日	118.4	118.5	122.5	126.6	130.6	134.7	136.8	139.1	141.3	143.5	145.7	145.8	146.0	146.1		
		目標量		t/年	11,728	11,711	12,072	12,432	12,778	13,168	13,235	13,400	13,510	13,655	13,723	13,637	13,553	13,504		
家庭系資源化 目標合計	資源化率(対家庭系 発生抑制後発生量)		%	17.0%	17.0%	17.7%	18.5%	19.2%	19.9%	20.3%	20.7%	21.1%	21.5%	21.8%	21.9%	21.9%	21.9%			
	集団回収量計		原単位	g/人/日	115.3	115.3	119.2	123.2	127.1	131.1	133.1	135.2	137.3	139.4	141.5	141.5	141.5			
		(再掲) 目標値		t/年	11,421	11,394	11,746	12,096	12,433	12,812	12,873	13,028	13,130	13,265	13,326	13,231	13,139	13,081		

資料１－１ 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

						2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366		
	事業系 ごみ	厨芥類	新規目標 8.7g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%	[最終新規目標] 8.7g/人/日	
			新規資源化量		原単位 目標量	g/人/日 t/年	0.0 0	0.0 0	1.3 128	2.6 255	3.9 381	5.2 508	5.9 571	6.6 636	7.3 698	8.0 761	8.7 819	8.7 814	8.7 808		8.7 804
			新規目標 24.1g/人/日		%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	100%		[最終新規目標] 24.1g/人/日
		その他 (古紙、缶・びん)	新規資源化量		原単位 目標量	g/人/日 t/年	0.0 0	0.0 0	3.6 355	7.2 707	10.8 1,056	14.5 1,417	16.4 1,586	18.3 1,763	20.2 1,932	22.2 2,113	24.1 2,269	24.1 2,254	24.1 2,238	24.1 2,228	
			事業系資源化 目標合計	新規資源化量		原単位 目標量	g/人/日 t/年	0.0 0	0.0 0	4.9 483	9.8 962	14.7 1,437	19.7 1,925	22.3 2,157	24.9 2,399	27.5 2,630	30.2 2,874	32.8 3,088	32.8 3,068	32.8 3,046	
				事業系ごみの ごみとなる前の 資源化目標量	原単位	g/人/日	0.0	0.0	4.9	9.8	14.7	19.7	22.3	24.9	27.5	30.2	32.8	32.8	32.8	32.8	32.8
		目標量			t/年	0	0	483	962	1,437	1,925	2,157	2,399	2,630	2,874	3,088	3,068	3,046	3,032		
		資源化率(対事業系 発生抑制後発生量)		%	0.0%	0.0%	1.9%	3.9%	5.9%	7.9%	9.0%	10.1%	11.2%	12.3%	13.4%	13.4%	13.4%	13.4%	13.4%	13.4%	
		資源化目標合計 (ごみとなる前)	新規資源化量		原単位 目標量	g/人/日 t/年	0.0 0	0.1 11	9.0 887	18.0 1,769	26.9 2,633	36.0 3,523	40.8 3,941	45.6 4,391	50.4 4,818	55.3 5,262	60.1 5,661	60.2 5,633	60.4 5,605	60.5 5,590	
			既存資源化量		原単位 目標量	g/人/日 t/年	118.4 11,728	118.4 11,700	118.4 11,668	118.4 11,625	118.4 11,582	118.4 11,570	118.3 11,451	118.4 11,408	118.4 11,322	118.4 11,267	118.4 11,150	118.4 11,072	118.4 10,994	118.4 10,946	
	ごみとなる前の 資源化目標量 合計		原単位	g/人/日	118.4	118.5	127.4	136.4	145.3	154.4	159.1	164.0	168.8	173.7	178.5	178.6	178.8	178.8	178.9		
			目標量	t/年	11,728	11,711	12,555	13,394	14,215	15,093	15,392	15,799	16,140	16,529	16,811	16,705	16,599	16,536			
	資源化率(対発生 抑制後発生量合計)		%	12.5%	12.5%	13.5%	14.6%	15.7%	16.7%	17.3%	17.8%	18.4%	19.0%	19.6%	19.6%	19.6%	19.6%	19.6%	19.6%		
	ごみとなる前 の資源化後 の排出量	家庭系 ごみ	原単位	合計		g/人/日 H22=100	577.0 100	576.9 100	569.7 99	558.9 97	548.0 95	540.8 94	536.9 93	533.0 92	529.2 92	525.3 91	521.4 90	521.3 90	521.1 90	521.0 90	
					可燃(燃やす)ごみ	g/人/日	490.8	490.7	483.5	476.3	469.1	461.9	458.0	454.1	450.3	446.4	442.5	442.4	442.2	442.1	
粗大ごみ					g/人/日	18.2	18.2	18.2	14.6	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9		
上記以外のごみ					g/人/日	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	68.0	
目標量			t/年	57,178	57,008	56,144	54,874	53,603	52,844	51,937	51,363	50,610	49,987	49,098	48,745	48,391	48,171				
			H22=100	100	100	98	96	94	92	91	90	89	87	86	85	85	85	84			
事業系 ごみ		原単位			g/人/日 H22=100	253.2 100	253.2 100	247.1 98	241.0 95	234.9 93	228.7 90	225.5 89	222.2 88	219.0 86	215.6 85	212.4 84	212.4 84	212.4 84	212.4 84	[H22収集量実績] 22,440.89t [収集量割合] 89.42% 2,653.81t 25,094.70t 10.58%	
			許可業者	g/人/日	226.4	226.4	220.4	214.5	208.5	202.4	199.3	196.1	192.9	189.6	186.5	186.5	186.5	186.5	186.5		
				その他のごみ	g/人/日	26.8	26.8	26.7	26.5	26.4	26.3	26.2	26.1	26.1	26.0	25.9	25.9	25.9	25.9		25.9
		目標量		t/年	25,095	25,021	24,352	23,662	22,979	22,349	21,812	21,411	20,943	20,517	20,003	19,861	19,722	19,637			
				H22=100	100	100	97	94	92	89	87	85	83	82	80	79	79	78	78		
ごみとなる前の資源化後の ごみ排出量合計		原単位			g/人/日 H22=100	830.2 100	830.1 100	816.8 98	799.9 96	782.9 94	769.5 93	762.4 92	755.2 91	748.2 90	740.9 89	733.8 88	733.7 88	733.5 88	733.4 88		
			排出量		t/年	82,273	82,029	80,496	78,536	76,582	75,193	73,749	72,774	71,553	70,504	69,101	68,606	68,113	67,808		
					H22=100	100	100	98	95	93	91	90	88	87	86	84	83	83	82		82

資料１－１ 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

					2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366	
資源化 の目標 (ごみと なった後)	家庭系 ごみ	ペットボトル (分別収集 の拡充) ※拠点を含 めた数値	新規目標 0.9g/人/日																[最終新規目標] 0.9g/人/日
				達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	
			新規分別収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.1	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.8	0.9	0.9	0.9	
			既存分別収集量		g/人/日	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	
収集量 ベース	プラスチック製 容器包装 (分別収集 の拡充)		新規目標 4.7g/人/日																[最終新規目標] 4.7g/人/日
				達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	
			新規分別収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.7	1.4	2.1	2.8	3.2	3.6	3.9	4.3	4.7	4.7	4.7	
			既存分別収集量		g/人/日	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	
	資源物 (缶) (分別収集 の拡充)		新規目標 0.0g/人/日																[最終新規目標] 0.0g/人/日
				達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	
			新規分別収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			既存分別収集量		g/人/日	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	
	資源物 (びん) (分別収集 の拡充)		新規目標 0.6g/人/日																[最終新規目標] 0.6g/人/日
				達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	
			新規分別収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.4	0.4	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6	
			既存分別収集量		g/人/日	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	
	簡易ガスボンベ ・スプレー缶 (分別収集 の拡充)		新規目標 0.0g/人/日																[最終新規目標] 0.0g/人/日
				達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	
			新規分別収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			既存分別収集量		g/人/日	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	
	家庭系ごみと なった後の 資源化 収集量合計		新規目標 0.0g/人/日																[最終新規目標] 0.0g/人/日
				達成率	%	0%	0%	15%	30%	45%	60%	68%	76%	84%	92%	100%	100%	100%	
			新規分別収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			既存分別収集量		g/人/日	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	
			新規分別収集量		g/人/日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
			目標量		t/年	45	44	44	44	44	44	44	43	43	43	42	42	42	42
			新規収集量		g/人/日	0.0	0.0	0.9	1.9	2.8	3.7	4.2	4.8	5.2	5.7	6.2	6.2	6.2	6.2
			収集量		t/年	0	0	89	187	274	362	406	463	497	542	584	580	576	573
	新規収集量		g/人/日	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	[最終新規目標] 4.7g/人/日	
	既存収集量		g/人/日	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85	43.85			
	収集量		t/年	4,235	4,333	4,321	4,305	4,289	4,285	4,241	4,225	4,193	4,173	4,129	4,101	4,072	4,054		
	家庭系ごみと なった後の資源化 収集量		g/人/日	43.9	43.9	44.8	45.8	46.7	47.6	48.1	48.7	49.1	49.6	50.1	50.1	50.1	50.1		
			収集ベース資源化率(対家 庭系発生抑制後排出量)		%	6.1%	6.3%	6.5%	6.7%	6.9%	7.0%	7.1%	7.2%	7.3%	7.4%	7.5%	7.5%	7.5%	

資料 1－1 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

				2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366			
計画収集量	家庭系 ごみ	可燃(燃やす)ごみ	原単位	g/人/日 H22=100	490.8 100	490.7 100	482.6 98	474.4 97	466.3 95	458.2 93	453.8 92	449.3 92	445.1 91	440.7 90	436.3 89	436.2 89	436.0 89	435.9 89	ごみとなる前の資源化後の排出量－家庭系ごみとなった後の新規資源化収集量	
			収集量 a	t/年 H22=100	48,639 100	48,491 100	47,560 98	46,580 96	45,614 94	44,776 92	43,893 90	43,295 89	42,564 88	41,937 86	41,085 84	40,790 84	40,485 83	40,300 83		
				H22=100	100	100	98	96	94	92	90	89	88	86	84	84	83	83		
		ペットボトル	(拠点を含めた量)		t/年	379	376	384	403	411	420	426	434	440	438	443	440	436	435	[異物混入率] 22.43%
			分別基準適合物	t/年	294	292	298	313	319	326	330	337	341	340	344	341	338	337		
			異物	t/年	85	84	86	90	92	94	96	97	99	98	99	99	98	98		
		プラスチック製容器包装		t/年	1,464	1,463	1,528	1,591	1,653	1,720	1,741	1,773	1,788	1,818	1,836	1,824	1,811	1,803	[異物混入率] 16.94%	
			分別基準適合物	t/年	1,216	1,215	1,269	1,321	1,373	1,429	1,446	1,473	1,485	1,510	1,525	1,515	1,504	1,498		
			異物	t/年	248	248	259	270	280	291	295	300	303	308	311	309	307	305		
		資源物		t/年	2,462	2,451	2,454	2,455	2,455	2,463	2,438	2,437	2,420	2,417	2,392	2,375	2,359	2,348		
		簡易ガスボンベ・スプレー缶		t/年	45	44	44	44	44	44	44	43	43	43	43	42	42	42	42	
		粗大ごみ		t/年	1,805	1,799	1,794	1,434	1,066	1,066	1,054	1,051	1,042	1,037	1,027	1,019	1,012	1,008		
		埋立ごみ h		t/年	837	837	835	831	828	826	821	818	812	806	798	791	788	784	[H22収集量実績] 836.59t [収集量割合] 35.09%	
		複雑ごみ		t/年	775	775	775	769	767	766	761	757	751	747	738	734	730	726	775.20t 2,384.12t 32.52%	
			臨時ごみ		t/年	734	734	732	729	727	725	721	718	713	707	700	694	692	689	734.06t 100.00% 30.79%
				焼却 b	t/年	401	401	400	398	397	396	394	392	389	386	382	379	378	376	400.80t 16.81%
				埋立 i	t/年	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	23	24.29t 1.02%
		不法投棄ごみ	破砕 f	t/年	309	309	308	307	306	305	303	302	300	298	295	292	291	290	308.97t 12.96%	
				t/年	38	38	38	38	38	38	38	37	37	37	37	36	36	36	38.27t 1.60%	
	焼却 c		t/年	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.17t 0.22%		
	埋立 j		t/年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0.81t 0.03%	
	破砕 g		t/年	32	32	32	32	32	32	32	32	31	31	31	31	30	30	30	32.29t 1.35%	
	家庭系ごみ合計(ペットボトル拠点は含む)				t/年 H22=100	57,178 100	57,008 100	56,144 98	54,874 96	53,603 94	52,844 92	51,937 91	51,363 90	50,610 89	49,987 87	49,098 86	48,745 85	48,391 85	48,171 84	100.00%
		原単位	g/人/日 H22=100	577 100	576.9 100	569.7 99	558.9 97	548 95	540.8 94	537 93	533 92	529.2 92	525.3 91	521.4 90	521.3 90	521.1 90	521 90			
			H22=100	100	100	99	97	95	94	93	92	92	91	90	90	90	90			
	事業系 ごみ	許可業者	原単位	g/人/日 H22=100	226.4 100	226.4 100	220.4 97	214.5 95	208.5 92	202.4 89	199.3 88	196.1 87	192.9 85	189.6 84	186.5 82	186.5 82	186.5 82	186.5 82		
			収集量 d	t/年 H22=100	22,441 100	22,373 100	21,721 97	21,060 94	20,397 91	19,779 88	19,278 86	18,895 84	18,447 82	18,042 80	17,563 78	17,438 78	17,316 77	17,242 77		
		市民・事業者等直接持込	焼却 e	t/年	1,738	1,734	1,723	1,704	1,691	1,683	1,659	1,647	1,634	1,620	1,597	1,586	1,575	1,568	[H22収集量実績] 1,737.88t [収集量割合] 65.48%	
			埋立	t/年	453	452	449	444	441	439	433	430	426	423	417	414	411	409	453.21t 2,653.81t 17.08%	
			破砕	t/年	458	457	454	449	445	443.00	437	434	431	427	421	418	415	413	457.68t 100.00% 17.25%	
			資源	t/年	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.04t 0.19%	
			合計	t/年 H22=100	2,654 100	2,648 100	2,631 99	2,602 98	2,582 97	2,570 97	2,534 95	2,516 95	2,496 94	2,475 93	2,440 92	2,423 91	2,406 91	2,395 90		
		事業系ごみ合計		t/年 H22=100	25,095 100	25,021 100	24,352 97	23,662 94	22,979 92	22,349 89	21,812 87	21,411 85	20,943 83	20,517 82	20,003 80	19,861 79	19,722 79	19,637 78		
			原単位	g/人/日 H22=100	253.2 100	253.2 100	247.1 98	241.0 95	234.9 93	228.7 90	225.5 89	222.2 88	219.0 86	215.6 85	212.4 84	212.4 84	212.4 84	212.4 84		
					H22=100	100	100	98	95	93	90	89	88	86	85	84	84	84		84
		計画収集量合計		t/年 H22=100	82,273 100	82,029 100	80,496 98	78,536 95	76,582 93	75,193 91	73,749 90	72,774 88	71,553 87	70,504 86	69,101 84	68,606 83	68,113 83	67,808 82		
			原単位	g/人/日 H22=100	830.2 100	830.1 100	816.8 98	799.9 96	782.9 94	769.5 93	762.5 92	755.2 91	748.2 90	740.9 89	733.8 88	733.7 88	733.5 88	733.4 88		
					H22=100	100	100	98	96	94	93	92	91	90	89	88	88	88		88

資料１－１ 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

					2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366	
計画処理量	焼却処理量	投入量	市収集 a+b+c	t/年	49,045	48,897	47,965	46,983	46,016	45,177	44,292	43,692	42,958	42,328	41,472	41,174	40,868	40,681	
			許可業者等 d+e	t/年	24,172	24,100	23,437	22,757	22,081	21,455	20,930	20,535	20,074	19,655	19,153	19,017	18,884	18,803	
			破碎残渣	t/年	3,534	3,520	3,506	3,242	2,975	2,967	2,931	2,914	2,888	2,871	2,831	2,809	2,790	2,776	
		処理後の流れ	焼却処理量計	t/年 H22=100	76,751 100	76,517 100	74,908 98	72,982 95	71,072 93	69,599 91	68,153 89	67,141 87	65,920 86	64,854 84	63,456 83	63,000 82	62,542 81	62,260 81	
			原単位	g/人/日 H22=100	774.5 100	774.3 100	760.1 98	743.3 96	726.6 94	712.2 92	704.6 91	696.8 90	689.3 89	681.5 88	673.8 87	673.7 87	673.5 87	673.4 87	
			焼却灰	t/年 H22=100	13,701 100	13,658 100	13,371 98	13,027 95	12,686 93	12,423 91	12,165 89	11,985 87	11,767 86	11,576 84	11,327 83	11,246 82	11,164 81	11,113 81	[焼却灰発生率] 17.85% H22
			原単位	g/人/日 H22=100	138.3 100	138.2 100	135.7 98	132.7 96	129.7 94	127.1 92	125.8 91	124.4 90	123.0 89	121.6 88	120.3 87	120.3 87	120.2 87	120.2 87	
	破碎ライン処理量(A)	投入量	粗大ごみ	t/年	1,805	1,799	1,794	1,434	1,066	1,066	1,054	1,051	1,042	1,037	1,027	1,019	1,012	1,008	
			複雑ごみ	t/年	775	775	775	769	767	766	761	757	751	747	738	734	730	726	
			臨時・不法投棄 破碎 f+g	t/年	341	341	340	339	338	337	335	333	331	329	326	322	321	320	
			簡易ガスボンベ・スプレー缶	t/年	45	44	44	44	44	44	44	43	43	43	42	42	42	42	
			直接持込 破碎	t/年	458	457	454	449	445	443	437	434	431	427	421	418	415	413	
			調整数値	t/年	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	-342	
			破碎ライン処理量計	t/年	3,082	3,074	3,065	2,693	2,318	2,314	2,289	2,276	2,256	2,241	2,212	2,193	2,178	2,167	
	リサイクルライン処理量(B)	投入量	缶・びん及び持込資源	t/年	2,467	2,456	2,459	2,460	2,460	2,468	2,443	2,442	2,425	2,422	2,397	2,380	2,364	2,353	
			プラ製容器包装	t/年	1,464	1,463	1,528	1,591	1,653	1,720	1,741	1,773	1,788	1,818	1,836	1,824	1,811	1,803	
			ペットボトル (拠点回収量含む)	t/年	379	376	384	403	411	420	426	434	440	438	443	440	436	435	
			リサイクルライン処理量計	t/年	4,310	4,295	4,371	4,454	4,524	4,608	4,610	4,649	4,653	4,678	4,676	4,644	4,611	4,591	
	処理量(A+B)		処理量	t/年 H22=100	7,392 100	7,369 100	7,436 101	7,147 97	6,842 93	6,922 94	6,899 93	6,925 94	6,909 93	6,919 94	6,888 93	6,837 92	6,789 92	6,758 91	直接引取量は加算していない。
			原単位	g/人/日 H22=100	74.6 100	74.6 100	75.5 101	72.8 98	69.9 94	70.8 95	71.3 96	71.9 96	72.2 97	72.7 97	73.1 98	73.1 98	73.1 98	73.1 98	
	処理後の流れ	破碎残渣 (A+B)-C		t/年	3,534	3,520	3,506	3,242	2,975	2,967	2,931	2,914	2,888	2,871	2,831	2,809	2,790	2,776	
		資源化物	[破碎ライン]			752	750	756	727	696	704	701	704	702	703	700	695	691	[資源回収率] H22
			鉄くず	t/年	712	710	716	688	659	667	664	667	665	666	663	658	654	651	9.6%
			アルミくず	t/年	40	40	40	39	37	37	37	37	37	37	37	37	37	36	0.5%
			[リサイクルライン]			3,105	3,097	3,172	3,176	3,169	3,249	3,265	3,305	3,317	3,343	3,355	3,331	3,306	
			スチール缶	t/年	330	329	332	319	305	309	308	309	308	309	307	305	303	301	4.5%
			アルミ缶	t/年	50	50	51	49	47	47	47	47	47	47	47	46	46	46	0.7%
			ガラス無色	t/年	204	203	205	197	189	191	190	191	191	191	190	189	187	187	2.8%
			ガラス茶色	t/年	227	226	228	219	210	213	212	213	212	212	211	210	208	207	3.1%
			ガラス他	t/年	784	782	789	758	726	734	732	735	733	734	731	725	720	717	10.6%
			容器包装プラスチック	t/年	1,216	1,215	1,269	1,321	1,373	1,429	1,446	1,473	1,485	1,510	1,525	1,515	1,504	1,498	計画収集量の分別基準適合物量から
			ペットボトル	t/年	294	292	298	313	319	326	330	337	341	340	344	341	338	337	同上
		資源回収量計 C		t/年 H22=100	3,857 100	3,847 100	3,928 102	3,903 101	3,865 100	3,953 102	3,966 103	4,009 104	4,019 104	4,046 105	4,055 105	4,026 104	3,997 104	3,980 103	
		原単位		g/人/日 H22=100	38.9 100	38.9 100	39.9 103	39.8 102	39.5 102	40.5 104	41.0 105	41.6 107	42.0 108	42.5 109	43.1 111	43.1 111	43.0 111	43.0 111	
	直接引取 (危険物、蛍光管)		原単位	g/人/日	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
			引取量	t/年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	最終処分量		焼却灰	t/年	13,701	13,658	13,371	13,027	12,686	12,423	12,165	11,985	11,767	11,576	11,327	11,246	11,164	11,113	
			埋立(市収集) h+i+j	t/年	862	862	860	856	853	851	846	843	837	830	822	815	812	808	
			直接持込 埋立	t/年	453	452	449	444	441	439	433	430	426	423	417	414	411	409	
			最終処分量	t/年 H22=100	15,016 100	14,972 100	14,680 98	14,327 95	13,980 93	13,713 91	13,444 90	13,258 88	13,030 87	12,829 85	12,566 84	12,475 83	12,387 82	12,330 82	
			原単位	g/人/日 H22=100	151.5 100	151.5 100	149.0 98	145.9 96	142.9 94	140.3 93	139.0 92	137.6 91	136.3 90	134.8 89	133.4 88	133.4 88	133.4 88	133.4 88	

資料 1－1 減量目標・計画収集量・処理量等の基本フレーム

					2010 H22 365 基準年度	2011 H23 366	2012 H24 365 初年度	2013 H25 365	2014 H26 365	2015 H27 366 中間目標	2016 H28 365	2017 H29 365	2018 H30 365	2019 H31 366	2020 H32 365 最終目標	2021 H33 365	2022 H34 365	2023 H35 366					
減量目標	発生抑制				家庭系	原単位	g/人/日	0.0	0.0	3.2	9.9	16.8	21.6	23.3	24.9	26.6	28.3	28.3	28.3				
						目標量	t/年	0	0	315	972	1,643	1,944	2,089	2,245	2,381	2,532	2,665	2,647	2,628	2,616		
					事業系	原単位	g/人/日	0.0	0.0	1.2	2.4	3.6	4.8	5.4	6.1	6.7	7.4	8.0	8.0	8.0	8.0		
						目標量	t/年	0	0	118	236	352	469	522	588	641	704	753	748	743	740		
					発生抑制 合計	原単位	g/人/日	0.0	0.0	4.4	12.3	20.4	24.7	27.0	29.4	31.6	34.0	36.3	36.3	36.3	36.3		
						目標量	t/年	0	0	433	1,208	1,995	2,413	2,611	2,833	3,022	3,236	3,418	3,395	3,371	3,356		
	発生抑制率 (対発生量)				原単位(又は目標量)	%	0.0%	0.0%	0.5%	1.3%	2.2%	2.6%	2.8%	3.1%	3.3%	3.6%	3.8%	3.8%	3.8%				
	ごみとなる前 の資源化				家庭系 (ペットボトル拠点除く)	原単位	g/人/日	118.4	118.5	122.5	126.6	130.6	134.7	136.8	139.1	141.3	143.5	145.7	145.8	146.0	146.1		
						目標量	t/年	11,728	11,711	12,072	12,432	12,778	13,168	13,235	13,400	13,510	13,655	13,723	13,637	13,553	13,504		
					事業系	原単位	g/人/日	0.0	0.0	4.9	9.8	14.7	19.7	22.3	24.9	27.5	30.2	32.8	32.8	32.8	32.8		
						目標量	t/年	0	0	483	962	1,437	1,925	2,157	2,399	2,630	2,874	3,088	3,068	3,046	3,032		
					ごみとなる前の資源化 合計		原単位	g/人/日	118.4	118.5	127.4	136.4	145.3	154.4	159.1	164.0	168.8	173.7	178.5	178.6	178.8	178.9	
	目標量	t/年	11,728	11,711			12,555	13,394	14,215	15,093	15,392	15,799	16,140	16,529	16,811	16,705	16,599	16,536					
	ごみとなる前の資源化率 (発生抑制後の排出量)				原単位(又は目標量)	%	12.5%	12.5%	13.5%	14.6%	15.7%	16.7%	17.3%	17.8%	18.4%	19.0%	19.6%	19.6%	19.6%				
	ごみとなった後 の資源化				家庭系分別収集	原単位	g/人/日	31.4	31.4	32.2	32.4	32.4	33.3	33.8	34.3	34.7	35.2	35.6	35.6	35.6	35.6		
						目標量	t/年	3,107	3,099	3,174	3,178	3,171	3,251	3,267	3,307	3,319	3,345	3,357	3,333	3,308	3,295		
					破砕施設による	原単位	g/人/日	7.6	7.6	7.7	7.4	7.1	7.2	7.2	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	
						目標量	t/年	752	750	756	727	696	704	701	704	702	703	700	695	691	687		
					ごみとなった後の資源化 合計		原単位	g/人/日	39.0	39.0	39.9	39.8	39.5	40.5	41.0	41.6	42.0	42.6	43.0	43.0	43.0	43.0	
	目標量	t/年	3,859	3,849			3,930	3,905	3,867	3,955	3,968	4,011	4,021	4,048	4,057	4,028	3,999	3,982					
	ごみとなった後の資源化率 (発生抑制後の排出量)				原単位(又は目標量)	%	4.1%	4.1%	4.2%	4.3%	4.3%	4.4%	4.4%	4.5%	4.6%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%				
	資源化				家庭系	原単位	g/人/日	149.8	149.9	154.7	159.0	163.0	168.0	170.6	173.4	176.0	178.7	181.3	181.4	181.6	181.7		
						目標量	t/年	14,835	14,810	15,246	15,610	15,949	16,419	16,502	16,707	16,829	17,000	17,080	16,970	16,861	16,799		
					事業系	原単位	g/人/日	0.0	0.0	4.9	9.8	14.7	19.7	22.3	24.9	27.5	30.2	32.8	32.8	32.8	32.8	32.8	
						目標量	t/年	0	0	483	962	1,437	1,925	2,157	2,399	2,630	2,874	3,088	3,068	3,046	3,032		
					破砕施設による	原単位	g/人/日	7.6	7.6	7.7	7.4	7.1	7.2	7.2	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	
						目標量	t/年	752	750	756	727	696	704	701	704	702	703	700	695	691	687		
					資源化合計		原単位	g/人/日	157.4	157.5	167.3	176.2	184.8	194.9	200.1	205.6	210.8	216.3	221.5	221.6	221.8	221.9	
	目標量	t/年	15,587	15,560			16,485	17,299	18,082	19,048	19,360	19,810	20,161	20,577	20,868	20,733	20,598	20,518					
	資源化率				原単位(又は目標量)	%	16.6%	16.6%	17.7%	18.8%	19.9%	21.1%	21.7%	22.4%	23.0%	23.6%	24.3%	24.3%	24.3%				
	減量 (発生抑制＋資源化)				家庭系	原単位	g/人/日	149.8	149.9	157.9	168.9	179.8	187.9	192.2	196.7	200.9	205.3	209.6	209.7	209.9	210.0		
						目標量	t/年	14,835	14,810	15,561	16,582	17,592	18,363	18,591	18,952	19,210	19,532	19,745	19,617	19,489	19,415		
					事業系	原単位	g/人/日	0.0	0.0	6.1	12.2	18.3	24.5	27.7	31.0	34.2	37.6	40.8	40.8	40.8	40.8		
						目標量	t/年	0	0	483	962	1,437	1,925	2,157	2,399	2,630	2,874	3,088	3,068	3,046	3,032		
					破砕施設による	原単位	g/人/日	7.6	7.6	7.7	7.4	7.1	7.2	7.2	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	
						目標量	t/年	752	750	756	727	696	704	701	704	702	703	700	695	691	687		
					減量合計		原単位	g/人/日	157.4	157.5	171.7	188.5	205.2	219.6	227.1	235.0	242.4	250.3	257.8	257.9	258.1	258.2	
	目標量	t/年	15,587	15,560			16,800	18,271	19,725	20,992	21,449	22,055	22,542	23,109	23,533	23,380	23,226	23,134					
	減量率				原単位(又は目標量)	%	16.6%	16.6%	18.1%	19.9%	21.6%	23.1%	23.9%	24.8%	25.6%	26.4%	27.2%	27.2%	27.2%				
＜参考＞ ごみ排出量 (トレンド予測 結果)	家庭系 ごみ	予測1：ルート式				g/人/日	577.0	570.8	564.8	559.1	553.6	548.3	543.2	538.2	533.3	528.6	524.1	519.6	515.3	511.0	a b 相関係数(r) -40.4142 726.21 0.8455 ルート式		
						H22=100	100	99	98	97	96	95	94	93	92	92	91	90	89	89	★実績値に合わせて平行移動		
	予測2：直線式				t/年	57,180	56,406	55,661	54,895	54,153	53,581	52,541	51,861	50,999	50,302	49,354	48,589	47,849	47,243	ルート式 y = a・√ x+b x:年数			
					g/人/日	577.0	566.8	556.6	546.4	536.2	526.1	515.9	505.7	495.5	485.3	475.1	465.0	454.8	444.6	a b 相関係数(r) -10.1836 691.42 0.9104 直線式			
				H22=100	100	98	96	95	93	91	89	88	86	84	82	81	79	77	★実績値に合わせて平行移動				
				t/年	57,180	56,011	54,853	53,648	52,451	51,412	49,900	48,729	47,385	46,181	44,740	43,484	42,231	41,104	指数式 y = a・b ^x x:年数				